

物品出納證明程式

凡例

- 一 計算書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ各自該表紙ニ記載スヘシ
- 二 用紙ハ總テ堅牢ナルモノヲ用ユヘシ
- 三 現在品ノ内各地送遣中ノ物品ハ備考ニ其事由ヲ掲クヘシ
- 四 現在ノ部工場ノ區ニハ材料其他製作中ニ係ル物品ヲ掲クヘシ
- 五 營業資本ノ部供用拂ノ分ハ供用其他資本外ノ部中ニ於テ受入トナスヘシ但其受入ニ對シテハ物品出納證明程式第四條第一項ノ書類ヲ要セス
- 六 物品會計官吏交代其他事故ニ依リ一年度ヲ通セサルモノアルハ何年度トアルヲ何年月日ヨリ何年月日迄トスヘシ

明治何年度

作業費物品出納計算書

廳名

營業資

本之部

品目	受								之部										
	越		高		買入		生産		戻入		保管ノ轉換		何々		計				
	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格	数量	價格			
單位 附呼	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	
何々																			
何々																			
何々																			
何々																			
價格計																			
何々																			
何々																			
何々																			
價格計																			

買格(計後葉へ送り高)
締高)

第一號

明治何年度

物品出納計算書

凡例

- 一、計算書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ表紙ニ記載スヘシ
- 二、用紙ハ總テ堅牢ナルモノヲ用ユヘシ
- 三、現在品ノ内地送達中ノ物品ハ備考ニ其事由ヲ掲クヘシ
- 四、物品會計官吏交代其他事故ニ依リ一年度ヲ通セサルモノアルキハ何年度トアルヲ何月日ヨリ何月日迄トスヘシ

廳名

明治何年度作業費物品出納計算書面之通相違無之候也

明治何年何月日

物品會計官吏官氏名印

會計検査院長宛

明治何年度物品出納計算書面之通相違無之候也

明治何年何月日

物品會計官吏官氏名印

會計検査院長宛

第二號

明治何年度

受入物品明細書

一、品目ハ出納計算書ニ掲載スル順序ヲ追フヘシ
凡例

廳名

[20]

受入月日		品目	買入	生産	戻入	保 管 ノ 替 換	何々	備	考
月	日	備品							
		純子張椅子							
四	五	脚	3						
四	三	革張椅子	8						何所ヨリ受入
五	六	計	8			2	2		
		引出シ付机							
四	五	脚	10						
”	十九	”	5						
八	十九	”	5						
		計	20						
		消耗品							
		美濃紙							
四	五	帖	100						
五	六	”	50						
六	十	”	200						
八	”	”	130						
九	五	”	20						
		計							
		美濃十三行罫紙							
五	八	帖		100					
六	十	”		200					
七	十九	”	00		20				戻入貳拾帖ハ何某出張ニ付何帖携帶ノ處殘餘ニ付戻入
		計	300	300	20				

明治何年度受入物品明細書面之通相違無之候也

明治何年何月日

物品會計官吏官氏名印

土地收用法

第一章 總則

第一條 公共ノ利益ノ爲メノ工事ニシテ必要アルトキハ此法律ノ定ムル所ニ依リ損失ヲ補償シテ土地ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得

土地ノ使用ハ三年以内ニ限ル但一年以上ニ亘リ又ハ使用ノ爲メ土地ノ形質ヲ變更スルトキ又ハ建物アル土地ハ所有者ノ請求ニ依リ之ヲ收用スヘシ

第二條 左ノ種類ノ工事ニ要スル土地ハ内閣ニ於テ公共ノ利益ニシテ必要ナルコトヲ認定シタル後此法律ヲ適用スルコトヲ得但國防上ノ工事ニ關スル認定ハ此限ニアラス

- 一 國防其他兵事ニ要スル土地
- 二 政府、府縣郡市町村及公共組合ノ直接ノ公用ニ供スル土地
- 三 官立公立ノ學校病院其他學藝及慈善ノ用ニ供スル土地
- 四 鐵道電信航路標識及測候所ノ建設用地
- 五 河川溝渠ノ掘鑿道路橋梁埠頭水道及下水ノ築造用地

六 防火及水害豫防並檢疫所火葬場其他公衆ノ衛生ニ要スル土地

第三條 前條ノ工事ノ爲メ土地ヲ收用又ハ使用セントスルノ必要アルトキハ起業者ハ
工事計畫書並圖面ヲ製シ地方長官ニ差出スヘシ

地方長官ハ之ヲ審査シ内務大臣ニ具申シ内務大臣ハ之ヲ閣議ニ提出スヘシ

前項ノ工事政府ノ起業ニ係ルトキハ主務大臣ハ工事計畫書並圖面ヲ製シ内務大臣ト
協議シ之ヲ閣議ニ提出スヘシ

第四條 内閣ニ於テ工事ヲ認定シタルトキハ官報ヲ以テ起業者及起業地並工事ノ種類
ヲ公告スヘシ

國防上ノ工事ニ關シテハ主務大臣ヨリ地方長官ニ通知シ地方長官ハ其土地所有者及
關係人ニ通知スヘシ

第二章 土地收用ノ手續

第五條 工事ノ認定ヲ得タル後起業者ハ工事準備ノ爲メ其土地ニ立入り測量又ハ検査
ヲ爲スコトヲ得

第六條 前條ノ場合ニ於テハ起業者ヨリ工事準備ノ爲メ立入ルヘキ場所及期日ヲ豫メ

其地ノ市町村長及各所有者ニ通知スヘシ但準備ノ爲メニ生スル所ノ損失ハ起業者之
ヲ補償スヘシ

若シ補償ニ付協議調ハサルトキハ市町村長一名ノ鑑定人ヲ選ヒ立會ハシメ其金額ヲ
定ムヘシ

第七條 工事ノ認定前起業者計畫準備ノ爲メ其土地ニ立入り測量又ハ検査ヲ爲スノ必
要アル場合ニ於テハ豫メ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ但政府ノ起業ニ係ルトキハ主務
大臣ヨリ豫メ地方長官ニ通知スヘシ

地方長官前項ノ認可ヲ爲シ又ハ通知ヲ受ケタルトキハ其旨ヲ告示シ又ハ其土地所有
者及關係人ニ通知スヘシ

起業者本條第一項ノ測量又ハ検査ヲナストキハ其場所及期日ヲ各所有者ニ通知スヘ
シ但損失ヲ補償スルトキハ前條ノ例ニ依ル

第八條 工事ノ仕様及收用又ハ使用スヘキ土地ノ區域確定シタルトキハ起業者ハ其仕
様書並圖面及損失補償金額見積書ヲ所有者及關係人ニ示シ協議ヲ遂クヘシ但國防上
ノ用地ニ關シテハ其區域及損失補償金額見積書ヲ示シ仕様書及圖面ヲ添フルヲ要セ

ス

若シ協議調ハサルトキハ起業者ハ各市町村別ニ左ノ事項ヲ記載シ前項ニ掲ケタル書類ト共ニ地方長官ニ差出シ土地收用審査委員會ノ裁決ヲ請フヘシ但政府ノ起業ニ係ルトキハ主務大臣ヨリ其書類ヲ地方長官ニ送付シ土地收用審査委員會ノ裁決ヲ求ムヘシ

- 一 收用又ハ使用スヘキ土地ノ番號地目並隣地ノ番號地目
- 二 收用又ハ使用スヘキ土地ノ段別若シ建物木石作物等アルトキハ其建坪敷量但土地又ハ建物ニ分割ヲ來ス場合ニ於テハ其全部ノ段別建坪ヲ併セ記スヘシ
- 三 土地臺帳登記簿ニ依テ知り得ヘキ所有者及關係人ノ氏名
- 四 收用又ハ使用ノ時期
- 五 損失補償金額並其内譯但收用又ハ使用スヘキ土地ニ在ル建物木石作物等ノ移

轉テ請求スルトキハ其移轉料

第九條 地方長官前條ノ書類ヲ受取リタルトキハ之ヲ市町村長ニ下付スヘシ市町村長ハ之ヲ市役所又ハ町村役場ニ備置キ十四日間公衆ノ縦覽ニ供スル旨ヲ公告スヘシ且

起業者ヲシテ特ニ所有者及關係人ニ其旨ヲ通知セシムヘシ

前項ノ公告ニハ土地收用審査委員會ヲ開クヘキ場所、期日、所有者及關係人ヨリ意見書ヲ差出スヘキ場所ヲ記載スヘシ

第十條 收用又ハ使用スヘキ土地ノ所有者及關係人ハ前條公告ノ日ヨリ十四日以内ニ意見書ヲ差出スヘシ若シ其期限ヲ過ルトキハ意見ヲ申立ルコトヲ得ス

第十一條 地方長官ハ前條公告ノ日ヨリ十四日間ヲ過キタル後土地收用審査委員會ヲ開クヘシ

土地收用審査委員會ハ仕様其他ノ手續ヲ審査シ所有者及ヒ關係人ヨリ差出シタル意見書ノ當否、土地收用又ハ使用ノ區域收用又ハ使用ノ時期並補償ノ金額ヲ裁決スヘシ
補償ノ金額ヲ裁決スルトキハ先ツ二名以上ノ鑑定人ヲ選ヒ其見積書ノ當否ヲ調査セシムヘシ

第十二條 土地收用審査委員會ハ七日以内ニ裁決ヲ終リ地方長官ニ之ヲ報告スヘシ但其期限内ニ裁決スルコトヲ得サル事由アルトキハ地方長官ノ認可ヲ經テ其期限ヲ延

スコトヲ得

第十三條 地方長官土地收用審査委員會ノ裁決ノ報告ヲ受ケタルトキハ市町村長ヲシテ之ヲ起業者及所有者並關係人ニ達セシムヘシ

第十四條 地方長官ヨリ裁決ノ達ヲ受ケタルトキハ起業者ハ補償金ヲ所有者及關係人ニ拂渡シ又ハ地方廳ニ預置キ土地ヲ受取ルヘシ但工事仕様ニ關スル裁決ニ服セス内務大臣ニ訴願シタル場合ハ此限ニアラス

第十五條 土地收用審査委員會ノ工事仕様ニ關スル裁決ニ服セサル者ハ裁決ノ達ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得内務大臣ノ裁決ヲ終ルマテハ起業者其工事ニ著手スルコトヲ得ス但内務大臣ノ裁決ハ之ヲ終審トス

補償金額ニ關スル裁決ニ服セサル者ハ裁決ノ達ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得此場合ニ於テハ起業者其工事ノ著手ヲ猶豫セサルコトヲ得
第十六條 起業者土地ヲ取受リタルトキハ其登記ト俱ニ該土地ハ第二十五條ノ場合ニ於テ舊所有者原價ヲ以テ買戻ノ權ヲ有スル旨ノ記入ヲ求ムヘシ

第三章 損失補償

第十七條 收用又ハ使用スヘキ土地其他ノ補償金額ハ所有者及關係人ヲシテ相當ノ價值ヲ得セシムルヲ目的トシテ之ヲ定ムヘシ

第十八條 收用ノ爲メ土地ノ分割ヲ來シタル場合ニ於テ收用地ノ補償價格殘地ノ價格ヨリ高キ事實アルカ又ハ殘地ノ價格ヲ減スヘキ事實アルトキハ併セテ其損失ヲ補償スヘシ

土地ノ一部ヲ使用スルカ爲メ殘地ノ損失ヲ來ストキハ其補償ニ付テモ亦前項ニ同シ
第十九條 收用又ハ使用ノ爲メ所有者及關係人ニ於テ新ニ道路溝渠橋梁柵及井等ヲ設ケサルヲ得サル場合ニ於テハ其費用ヲ補償スヘシ

第二十條 收用ノ爲メ土地ノ分割ヲ來シ所有者ニ於テ從來該地ヲ使用セル目的ニ供スルコトヲ得サル場合ニ於テハ其土地全部ノ收用ヲ請求スルコトヲ得
收用ノ爲メ建物ノ分割ヲ來ス場合ニ於テハ所有者其建物ノ全部並建物ニ屬スル土地全部ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

第二十一條 收用又ハ使用ノ土地ニ附屬スル建物木石等ハ併セテ之ヲ收用又ハ使用シ作物ハ之ヲ收用スヘシ但所有者ニ於テ其移轉ヲ請求スルトキハ移轉料ヲ補償ヘシ

第二十二條 所有者補償金額を増サンカ爲メ故ラニ建物雜作ヲ修補シ又ハ木石作物等ヲ増加シタル實蹟アルトキハ之ヲ補償金額中ニ算入セス所有者ヲシテ自費ヲ以テ其土地ノ收用又ハ使用ノ日マテニ之ヲ取拂ハシムヘシ

第二十三條 土地ト建物木石作物等ト其所有者ヲ異ニスル場合又ハ借地人借家人小作人等其土地ニ對シ特別ノ關係ヲ有スル者アル場合ニ於テハ其收用又ハ使用ニ因テ生スル損失ニシテ金額ニ見積ルコトヲ得ルモノニ限り各別ニ之ヲ補償スヘシ
書入又ハ質入トナリタル土地建物ノ補償金ハ地方廳ニ預置カシメ所有者及債主連署シテ其下渡ヲ請求スルヲ俟テ拂渡スヘシ

第二十四條 補償金ノ受取人ノ受取ルコトヲ拒ムトキハ起業者ハ之ヲ地方廳ニ預置クヘシ

第二十五條 工事ノ仕様並補償金額ノ決定ノ後起業者其土地ヲ收用又ハ使用セサル以前其工事ヲ廢スル場合ニ於テ所有者及關係人ノカ爲メニ損失ヲ被リタルトキハ其補償金ヲ請求スルコトヲ得收用又ハ使用ノ時期ヲ過キテ仍キ土地ヲ收用又ハ使用セサルトキモ亦同シ

若シ補償ニ付協議調ハサルトキハ第六條第二項ノ例ニ依ル

第二十六條 收用又ハ使用ノ補償金額ノ決定ニ漏レタル損失ヲ發見シタルトキハ所有者及關係人ハ其收用又ハ使用ノ日ヨリ三箇年以内ニ其補償金ヲ請求スルコトヲ得

若シ補償ニ付協議調ハサルトキハ土地收用審査委員會ノ裁決ヲ請フヘシ

第二十七條 天災時變ニ際シ急施ヲ要スル公共ノ利益ノ爲メノ工事ハ起業者ノ申立ニ依リ郡市長之ヲ認定シ直ニ土地ヲ收用又ハ使用セシムルコトヲ得但補償ニ關スル手續ハ執行後此法律ニ依リ之ヲ行フヘシ

第二十八條 國防又ハ道路堤防鐵道及埠頭ノ工事ニ供スル土石砂礫ニシテ宅地外ニ在テ所有者使用セサルモノハ此法律ニ依リ之ヲ收用スルコトヲ得

第四章 土地收用審査委員

第二十九條 土地收用審査委員ハ府縣會常置委員ヲ以テ之ニ充テ地方長官ヲ會長トス地方長官故障アルトキハ上席高等官之ヲ代理ス

工事ノ仕様ヲ裁決スル場合ニ於テハ其工事ノ狀況ニ依リ專門技術家ヲ委員中ニ加フヘシ

第三十條 起業者及收用又ハ使用スヘキ土地ノ所有者及關係人並其父子兄弟ハ土地收用審査委員會ノ會議ニ與カルコトヲ得ス

前項ノ場合ニ於テ府縣會常置委員ニ缺員ヲ生スルトキハ補缺員ノ中ヲ以テ補充スヘシ

第三十一條 土地收用審査委員會ノ選定スル鑑定人並第六條ノ鑑定人ハ其市町村ニ於テ土地ヲ所有シ且前條第一項ニ觸レサル者ニ限ル

第三十二條 土地收用審査委員會ハ起業者並所有者及關係人ヲ呼出スコトヲ得

第三十三條 土地收用審査委員會ハ委員半數以上出席スルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス

會議ハ多數ニ依テ決ス若シ可否ノ數相半ハスルトキハ會長之ヲ決ス

第五章 雜則

第三十四條 收用又ハ使用ノ手續ニ關スル費用土地收用審査委員會並第六條ニ於テ要スル鑑定人ノ費用ハ總テ起業者ノ負擔トス但所有者及關係人ノ書類差出ニ關スル費用ハ總テ其自辨トス

第三十五條 起業者工事ヲ廢シ又ハ其他ノ事故ニ由リ收用シタル土地ノ全部若クハ一部不用ニ歸シタルトキハ起業者ハ直ニ其旨ヲ舊所有者ニ通知スヘシ若シ其所在不分明ナルトキハ官報及其地方ノ新聞紙ヲ以テ三回以上公告スヘシ

前項ノ土地ハ舊所有者原價ヲ以テ之ヲ買戻スコトヲ得

第三十六條 前條ノ通知後二箇月以内又ハ公告後六箇月以内ニ舊所有者何等ノ申込ヲ爲サ、ルトキハ買戻ノ權ヲ失フモノトス

第三十七條 起業者若シ第三十五條ノ通知又ハ公告ヲ爲サスシテ他人ニ土地ヲ賣却讓與シタルトキハ舊所有者ハ現所有者ニ就テ原價ヲ以テ其土地ヲ買戻スコトヲ得

第三十八條 國防其他兵事上工事ノ急施ヲ要スル場合ニ於テ土地ヲ收用又ハ使用スルハ特ニ定メタル法律ノ條規ニ依ル

第三十九條 北海道沖繩縣ニ於テハ土地收用審査委員會ノ爲スヘキ事務ハ北海道廳長官沖繩縣知事之ヲ行フ

第四十條 市制町村制ノ施行ニ至ラサル地方ニ於テハ此法律ニ依リ市町村長ノ爲スヘキ事務ハ區戸長之ヲ行フ

島司ヲ置キタル地ニ於テハ郡長ノ爲スヘキ事務ハ島司之ヲ行フ

第四十一條 明治八年太政官第三百三十三號達公用土地買上規則ハ此法律施行ノ日ヨリ廢止ス

支出證明規程

第一章 計算書

第一條 會計規則第九十五條ニ據リ會計主務官ノ證明スヘキ支出計算書ハ第壹號書式ニ據リ各仕拂豫算ニ區分調製スヘシ

第二條 支出計算書提出ノ期ニ際シ若シ概算渡ノ精算ニ至ラサルモノアルトハ別ニ其理由及完結期限ヲ記載セル書面ヲ提出スヘシ

前項未精算ハ其完結ニ隨ヒ特ニ其計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ之ヲ證明スヘシ

第三條 一會計年度中會計主務官ノ交替アリシト後任會計主務官ノ證明スヘキ支出計算書ニ於テハ尙ホ前任會計主務官ノ支出調定額ヲ併算スヘシ

第四條 中央會計主務官ハ一會計年度出納事務完結スルニ隨ヒ歳出簿ノ結果ニ依リ計

算表ヲ調製シ之ヲ提出スヘシ

第五條 一仕拂豫算中數局課ヲ包含スルモノハ其計算書ニ局課(局中ノ課ハ區分ヲ要セス)ノ俸給仕拂額ヲ各自ニ區分セル明細書ヲ添付スヘシ

第六條 支出計算書ニ屬スル證憑書類ハ毎月之ヲ整理シ第二號書式ニ依リ仕拂内譯書ヲ調製シ該證憑書類ト共ニ下検査官吏ニ送付スヘシ但シ第一部歳出ニ係ルモノハ此限ニアラス

年度經過後ニ發シタル仕拂命令ニ關スル證憑書類ハ毎月證明ヲ要セス終結ニ至リ一併ニ整理送付スヘシ

年度内ノ概算支出ニシテ年度經過後ニ至リ精算スルモノモ亦前項ニ同シ

第七條 會計規則第九十八條ニ據リ現金前渡ヲ受タル官吏ヨリ提出スヘキ仕拂計算書ハ第三號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

本條計算書ノ精算額ハ會計主務官ニ於テ仕拂内譯書精算高ヘ併算スヘシ

第八條 左ノ事項中一ヨリ五ニ至ル五項ハ支出計算書備考ニ六七ノ二項ハ仕拂内譯書備考ニ八ヨリ十一ニ至ル四項ハ支出計算書及仕拂内譯書ノ備考ニ記載スヘシ但事項

- ノ複雑ニ涉ルモノハ説明書若クハ其所由ヲ確認シ得ヘキ書類ヲ添付スヘシ
- 一 豫算各目ノ金額及事項ニ増減異動ヲ生シタルキハ其理由
 - 二 在來物品ヲ建築修繕ニ供用セシ時ハ其種類及價格
 - 三 數年ヲ期シテ竣功スヘキ工事製造其他ノ事業ニシテ繼續費トシテ總額ヲ定メタルモノハ其總額及前年度迄ニ支拂濟ノ金額
 - 四 會計規則第八十八條ニ據リ各省大臣ヨリ損失金ノ辨償ヲ命セラレタルキハ其金額事由
 - 五 調定額中若シ未精算ノモノアルキハ其金額
 - 六 支拂期限ノ定リタル給額ニシテ其期月ニ先チ又ハ後レテ支拂ヲナシ若クハ死亡退職等ノ事故ニ依リ支給ヲ止メタルモノアルキハ其金額事由
 - 七 検査上批難ヲ受ケタル事項ニ對シ更正又ハ追給ヲナシタルキハ其金額事由
 - 八 豫備金ヲ以テ補充支拂シタルキハ其費途金額
 - 九 會計規則第三十七條第二項ニ據リ特命調定ヲナシタルキハ其金額事由
 - 十 誤拂過渡若クハ前金渡概算渡繰替拂ノ返納ニ依リ歳入ニ編入シ又ハ編入スヘ

キモノアルキハ其金額事由

- 十一 過年度ニ屬スル經費ヲ支出セシモノアルキハ其所屬年度及金額事由
- 右ノ外仕拂命令官ニ於テ本局長官ノ命令又ハ其認許ヲ受ルニアラサレハ支出スルヲ得サル費途若クハ法律命令及計算ノ基ク所ヲ示サレハ明瞭ナラサルモノ其他特殊ノ事項ハ各其金額事由ヲ計算書若クハ内譯書ニ掲載スヘシ
- 現金前渡ヲ受ケタル官吏ヨリ提出スヘキ仕拂計算書ノ備考ハ前項ニ準シ適宜之ヲ掲載スヘシ

第二章 證憑書類

- 第九條 支出證明上證憑書類トシテ提出スヘキモノハ正當受取人ノ領收證書工事及物件ノ購買借入ニ關スル各種契約書其他事實ノ確實ヲ證スル書類トス
- 第十條 證憑書類ハ原本ニ限ル若シ其原本ヲ提出シ難キ場合ニ於テハ當該官吏ノ保證アル謄本ヲ以テスヘシ
- 第十一條 會計規則第八十條第八十一條ニ基キ取結タル工事及物件ノ購買借入ニ關スル競争契約書ニハ左ノ書面ヲ添付スヘシ

- 一 工事若クハ購買借入ニ係ル物件必要ノ理由書
 - 二 會計規則第七十四條ニ基キタル公告書
 - 三 落札者其工事又ハ物品供給ニ二年以來従事セル證明書
 - 四 豫定價格調書
 - 五 落札以下三番札迄
- 第十二條 會計規則第八十二條ニ基キ取結タル隨意契約書ニハ其隨意契約ニ據リシ理由及工事若クハ物件ノ必要ナル理由ノ説明書并工事又ハ物品供給ニ二年以來従事セル證明書ヲ添付スヘシ但應中恒例ノ需用品又ハ通常ノ工事ニシテ其額五百圓ヲ超ヘサルモノハ此限ニアラス
- 第十三條 工事ノ既濟部分又ハ物品ノ既納部分ニ對シ完濟前ニ代價ノ一部分ヲ仕拂タルハ其領收證書ニ會計規則第六十七條ニ據リ検査官吏ノ作リタル調書ヲ添付スヘシ
- 第十四條 五百圓以上ノ工事製造及其他ノ事業ニ係ル仕拂ノ證明ハ其事業ノ全部ニ對スル竣功明細書ヲ提出スヘシ但其事業ノ數年ニ跨ルモノハ竣功年度ニ於テ之ヲ提出ス

スヘシ

- 第十五條 俸給其他給與ニ屬スル仕拂ノ證明ハ任免黜陟其他缺勤等ノ事故ニ依リ給與ニ異動ヲ生シタルモノアルキハ其事由及年月日ヲ領收證書ニ付記スヘシ
- 第十六條 奏判任官吏新任ノ節ハ其履歷書轉任昇等ノ節ハ各其前官等初叙ノ年月日ヲ掲記シ其領收證書ニ添付スヘシ
- 第十七條 諸手當其他賞與贈與慰勞金等ニ屬スル事項ニシテ規定ノ給與アルモノハ領收證書ニ各其事由ヲ付記シ規定ノ給與ナキモノハ其事由ヲ確認シ得ヘキ命令官ノ決議書ヲ添付スヘシ
- 第十八條 旅費領收證書ニハ其用務及旅行ノ日數年月日往復里程宿泊場所等ヲ詳記セル明細書ヲ添付スヘシ但領收證書又ハ精算證書ニ本條ノ事項ヲ明記セルモノハ此限ニアラス
- 迂路ヲ經テ旅行セシモノ又ハ病氣滞在其他ノ事故ニ依リ公務外日數ヲ要シタルハ若クハ旅費ノ實費拂ヲナシタルキハ當該上官ノ認許書ヲ添付スヘシ
- 第十九條 物件購買ニ關スル證書ニハ每品ノ個數斤量及單價ヲ掲記シ數個ニ付價格

ヲ定メタルモノハ其數個ニ對スル價格ヲ示シ又割引ニ係ルモノアルキハ其旨ヲ付記スヘシ

物件購買ニ關スル領收證書ニハ官有財産簿又ハ物品出納簿ニ登記濟ノ年月日ヲ證記スヘシ但購買ノ際直ニ消費シ物品出納簿ニ登記セサルモノアルキハ其事由ヲ付記スヘシ

第二十條 外國貨幣ヲ以テ仕拂ヲナシタル事項ハ其證憑書類ニ爲換相庭及換算調書等ヲ添付スヘシ

第二十一條 前各條ニ據リ難キ事項ハ適實ノ方法ヲ以テ各其計算ノ基ク所ヲ示シ事項複雜ニ涉ルモノハ明細書ヲ添付シ又臨時特殊ニ係ルモノハ本屬長官ノ命令書認許書又ハ仕拂命令官ノ決議書等ヲ添付スヘシ

第二十二條 止ムヲ得サル事故ニ依リ正當受取人ノ領收證書ヲ得難キ場合ニ於テハ其事由ヲ詳記セル主任官吏ノ仕拂證明書ニ當該上官ノ認定ヲ受ケ之ヲ證明スヘシ

第二十三條 證憑書類ノ編纂ハ各目ニ區分シ其金員枚數ヲ表記スヘシ
一 仕拂豫算中ニ係ル支應其他概算渡現金前渡等ノ精算ニシテ其證憑書類ヲ別冊トナ

セシモノアルキハ其金額及廳名等ヲ主管廳證書ノ表紙ニ記載スヘシ

領收證書ニハ仕拂命令ノ番號ヲ付記スヘシ

第二十四條 概算支出ニ關スル證憑書類ハ概算渡證書ト精算證書トニ區分シ各別冊トナシ左ノ如ク整理スヘシ

一 概算渡證書ハ每項ニ區分スヘシ

二 精算證書ニハ當初概算渡證書ノ番號年月日ヲ付記シ各目ニ區分スヘシ

第二十五條 精算額中領收證書未到達ニ屬スルモノハ其件名金額ヲ詳記セル明細書ヲ調製シ毎月仕拂内譯書ニ添付シ爾後證書到達ニ隨ヒ別ニ之ヲ整理證明ス可シ

第三章 下検査

第二十六條 下検査官吏ハ計算書及内譯書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期限内ニ其廳ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

一 支出計算書ハ翌年度九月二十五日以内

但北海道及沖繩郵便局ノ遞信省ニ於テ下検査ヲナスカ如キ運輸不便土地遠隔ノ爲メ本項期限ニ依リ難キモノハ豫シメ其事由ヲ具シ會計検査院ノ承認

ヲ受クヘシ第二項モ亦同シ

- 二 仕拂計算書ハ其受領ノ日ヨリ十五日以内
- 三 仕拂内譯書ハ翌月廿五日以内

第二十七條 下検査書ハ計算書及内譯書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 計算書若クハ内譯書其他證憑書類ノ件名冊數
- 二 既證明事項中批難ノ件ニ對スル處分ノ了否
- 三 支出計算書ト支出簿ト符合ヲ認メタル保證但當該下検査官吏ニテ事實執行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスコトヲ得
- 四 計數正確ノ保證
- 五 法規ニ背戻シ若クハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ事由金額
- 六 證憑書類中必要ノモノニシテ検査終了ノ上返付ヲ要スル書類ノ件名

第二十八條 仕拂命令官及會計主務官等ニ對スル審理書及之ニ對スル報告又ハ答辯書ハ總テ下検査官吏ヲ經由スヘシ

第二十九條 一應ニ限リ又ハ費途ノ種類ニ依リ特ニ要スル證明ノ程式ハ別ニ之ヲ定ム

第四章

百十四

凡例

- 一 支出計算書ニ掲クル目已下ハ豫定經費要求書ト同一ノ區分ニ據ルヘシ
- 二 計算書及内譯書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ各自該表紙ニ記載スヘシ
- 三 會計主務官交替ヲナシタルキハ其前任會計主務官ノ支出計算書ニハ翌年度繰越高ヲ測定未濟高ト更ムヘシ
- 四 繰換拂ノ内譯ハ概算渡内譯ノ式ニ準スヘシ
- 五 計算書及内譯書ノ用紙ハ印刷局製機二號紙又ハ其他紙質ノ堅牢ナルモノヲ用ユヘシ
- 六 計算書及内譯書ハ改描塗抹ヲ禁ス若シ誤記脱字等ニテ訂正ヲ要スルキハ二線ヲ横畫シ主任官吏之ニ捺印スヘシ
- 七 仕佛内譯書中概算渡ニ對スル精算高ハ尙ホ精算内譯高ニ併算スルモノトス

第一號書式

明治何年度

某本省何款何款

支出計算書

應名

6)										7)															
種 別										目 番 號	摘 要	調 定 高			翌年度繰越高			計			備 考				
前年度繰越予算		本年度予算		増		減		計				月	銭	厘	月	銭	厘	月	銭	厘	月	銭	厘		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		第 何 項														
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		旅 費														
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		内 國 旅 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		第何項合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
											第 何 項														
											營 繕 費														
2,000	00	0	6,000	00	0	1,000	00	0	0	9,000	00	0	1.	某 所 新 營	9,000	00	0	0	9,000	00	0		某所新営予算ニ増加アルハ何々ノ必要アルニ由ル		
0			8,000	00	0	0			0	8,000	00	0	2.	某 所 新 營	7,000	00	0	1,000	00	0	8,000	00	0		某所新営翌年度へ繰越高ハ會計規則第五十七條ニヨリ大蔵大臣
0			3,000	00	0	0			500	00	0	3.	某 所 新 營	2,500	00	0	0	2,500	00	0		ノ承認ヲ經タルモノナリ			
0			0			0			0	0			4.	各 所 新 營	0			0	0				某所新営予算ニ減額アルハ云々		
0			0			0			0	0			5.	各 所 修 繕	0			0	0						
2,000	00	0	17,000	00	0	1,000	00	0	500	00	0		第何項合計	18,500	00	0	1,000	00	0	19,500	00	0			
											第 何 項														
0			0			0			0	0				何 々	0			0	0						
0			0			0			0	0				何 々	0			0	0						
0			0			0			0	0				何 々	0			0	0						
0			0			0			0	0				第何項合計	0			0	0						
2,000	00	0	61,300	00	0	3,000	00	0	1,000	00	0		第何款合計	67,300	00	0	1,000	00	0	68,300	00	0			

0)

明治何年度支出計算書面ノ通和違無之候也

會計主務官氏名印

會計検査院長宛

明治何年何月何日

(1)

仕拂命令調定濟額

項番號	摘要	前月迄調定高			本月調定高			本月戻入高			計		
		円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘
	第一 款												
	基 本 省												
1.	俸給及諸給	9,794	11	6	4,872	05	8	50	00	0	14,616	17	4
2.	廳 費	693	88	8	336	94	4	20	00	0	1,010	83	2
3.	旅 費	533	73	3	266	66	7	1	40	0	799	00	0
4.	營 繕 費	8,843	55	0	4,121	27	5	0			13,272	82	5
	第一 款 合 計	19,870	23	7	9,590	94	4	71	40	0	29,698	83	1
	精 算 額										28,873	33	1
	未 精 算 額										825	50	0
											29,698	83	1
	第 二 款												
	何 々 々												
	何 々 々	0			0			0			0		
	何 々 々	0			0			0			0		
	何 々 々	0			0			0			0		
	第 何 項 合 計	0			0			0			0		
	精 算 額										0		
	未 精 算 額										0		
											0		
	第一 款 及 第 二 款 總 額	19,870	23	7	9,590	94	4	71	40	0	29,698	83	1

精 算 内 譯

目番號	摘 要	支 出 精 算 高						備 考				
		前月迄精算高		本月精算高		計						
		円	銭	厘	円	銭	厘		円	銭	厘	
	第 一 款											
	基 本 省											
	第 一 項											
	俸 給 及 諸 給											
	勲 任 俸 給	5,500	00	0	3,542	57	7	9,042	57	7		
	奏 任 俸 給	2,133	69	1	139	00	6	2,273	69	7		
	判 任 以 下 俸 給	2,500	00	0	150	00	0	2,650	00	0		
	何 々	0			0			0				
	第 一 項 合 計	10,133	69	1	3,832	48	3	13,966	17	4		
	第 何 項											
	應 費											
1.	器 具 器 械 費	338	77	2	156	50	0	495	27	2		
2.	圖 書 及 印 刷 費	300	00	0	85	56	0	385	56	0		
	何 々	0			0			0				
	何 々	0			0			0				
	何 々	0			0			0				
	第 何 項 合 計	638	77	2	241	06	0	880	83	2		
	第 何 項											
	旅 費											
	内 國 旅 費	500	00	0	253	50	0	753	00	0		
	第 何 項 合 計	500	00	0	253	50	0	753	50	0		

前月迄精算高中若干圓ノ附
 セン者アルハ科目違ノ金額
 科目ヨリ移センニ由ル
 (廳ノ2) 前月迄精算高中若
 圓ノ減少セン者アルハ科目
 ノ金額某科目ニ移センニ由

精 算 内 譯

目番號	摘 要	支 出 精 算 高						備 考				
		前月迄精算高		本月精算高		計						
		円	銭	厘	円	銭	厘		円	銭	厘	
	第 何 項											
	營 繕 費											
	某 所 新 營	6,572	82	5	4,200	00	0	10,772	82	5		
	各 所 新 營	0			2,500	00	0	2,500	00	0		
	各 所 修 繕	0			0			0				
	第 何 項 合 計	6,572	82	5	6,700	00	0	10,272	82	5		
	第 一 款 合 計	10,745	28	8	11,028	01	3	21,773	33	1		

概 算 渡

内 譯

摘 要	概 算 渡 高									精 算 高									備 考											
	前月越高			本月渡高			計			支出高			戻入高			計				未精算高										
	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘	円	銭	厘		円	銭	厘	円	銭	厘					
基 本 省 (款)																														
旅 費	125	00	0	68	00	0	193	00	0	116	10	0	1	40	0	147	50	0	45	50	0									
何 々	0			0			0			0			0			0			0											
合 計	125	00	0	68	00	0	193	00	0	116	10	0	1	40	0	147	50	0	45	50	0									

現金前

渡内譯

摘要	前 渡 高						精 算 高						未精算高	備 考		
	前月越		本月渡		計		支出		返納		計					
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭				
官 兵 名														何々(現金前渡ヲ要シタル事由)		
某 本 省 (款)																
俸給及諸給	2,000	00	0	500	00	0	2,500	00	0	1,800	00	0	650		00	0
廳 費	1,000	00	0	300	00	0	1,300	00	0	1,150	00	0	130		00	0
旅 費	0			100	00	0	100	00	0	0			0			
合計	3,000	00	0	900	00	0	3,900	00	0	3,050	00	0	780		00	0
官 兵 名																
何 々																
何 々	0			0			0			0			0			
何 々	0			0			0			0			0			
何 々	0			0			0			0			0			
合計	0			0			0			0			0			

明治何年度何年何月仕拂内譯書面ノ通相違無之
候也

會計主務官氏名印

會計検査院長宛

明治何年何月何日

明治何年度何々(款)

何年何月(自何月日至何月日)

仕 拂 計 算 書

廳 名

4)

明治何年度何年何月(自何月日至何月日)仕拂計算

書面之通相違無之候也

現金前渡ヲ受タル官吏ノ官氏名印

會計検査院長宛

明治何年何月何日

旅費其外概算渡前金渡ノ件

第一條 内國及外國出張ヲ命シタルモノ、旅費ハ見積リ行程及日數ニ依リ概算渡ヲナスコトヲ得

第二條 外國留學ヲ命シタル者ニ支給スル學資金及諸手當ハ給額半ク年分以内ニ於テ前金渡ヲ爲スコトヲ得

第三條 地方税ノ補助トシテ國庫ヨリ支出スル府縣警察費連帶支辨金ハ豫算ニ依リテ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第四條 本令ハ明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

印紙類出納規程中更正

第四條 一項ノ「毎年三月及ヒ九月」ニ項ノ「毎年二月及ヒ八月」トアルヲ各「隨時」ト改

第五條 一項「收納豫算」ノ四字ヲ削リ二項「其翌年度乃至後年度ニ及ヒテ」ノ十三字ヲ削ル

旅費其外概算渡前金渡ノ件 印紙類出納規程中更正

第十三條 「分任」ノ二字ヲ削ル

第十六條 「印紙類出納命令官」ヲ「大藏大臣又ハ府縣知事」ト改ム

第十七條 「請求ニ依リ其事由ヲ審明」トアルヲ「手續ヲ了」ト改メ會計ヲ整理ノ下「シ

其毀損ニ係ル現印紙類ハ之ヲ大藏省ニ回收シ印刷局長ニ交付シテ燒却」ノ三十二字

ヲ削ル

第二十三條 「營業」トアルヲ「國稅」ト改メ「用紙」トアルヲ「標札」ト改ム

金庫規則

第一條 金庫ハ國庫ニ於テ保管出納スル現金ヲ取扱フ所トス

第二條 金庫ヲ分テ左ノ三種トス

第一 中央金庫

第二 本金庫

第三 支金庫

第三條 東京ニ中央金庫ヲ置キ各府縣廳下東京府及北海道札幌函館根室ニ本金庫ヲ置

ク

大藏大臣ハ右ノ外必要ト認ル場所ニ支金庫ヲ設置スヘシ

第四條 金庫ハ大藏大臣之ヲ管理ス

第五條 中央金庫ハ各地ノ本金庫ヲ統轄シ本金庫ハ所屬ノ支金庫ヲ總轄ス

但東京府下支金庫ハ直ニ中央金庫ニ於テ總轄ス

第六條 中央金庫本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ハ日本銀行ヲシテ取扱ハジム

第七條 日本銀行ハ本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ヲ取扱フ爲メ各地ニ其支店又ハ代

理店ヲ設置スヘシ

第八條 日本銀行ノ支店長又ハ日本銀行ノ代理店長ハ金庫出納役ノ代理人トシテ其事

務ヲ分擔スヘシ

但代理店ノ支店ニ於テ金庫ノ事務ヲ取扱フトキハ代理店長其支店長ニ代理ノ事務

ヲ委囑スヘシ

第九條 日本銀行ハ第七條ニ據リ各地ノ代理店ヲ定メントスルトキハ大藏大臣ノ認可

ヲ要ス

第十條 大藏大臣ハ検査官吏ヲ派出シ何時ニテモ金庫ノ金櫃帳簿ヲ検査スルコトヲ得
 此場合ニ於テハ日本銀行本支店代理店タル銀行全部ノ金櫃帳簿ヲ併セテ検査スルコトアルヘシ

第十一條 日本銀行ハ中央金庫本金庫支金庫ノ現金ノ保管出納ニ付政府ニ對シ一切ノ責任ヲ有ス

第十二條 金庫ニ於テ備フヘキ帳簿ノ種類其規程出納ノ順序及金庫ノ検査規程ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 本規則ハ明治廿三年四月一日ヨリ施行ス

前金渡概算渡ノ返納金ヲ定額ニ戻入スル取扱規程

第一條 前金渡概算渡ノ返納金ニシテ經費ノ定額ニ戻入ヲ要スルモノアルトキハ仕拂命令官ヨリ返納人ニ對シ返納告知書ヲ發スヘシ

第二條 返納人ハ返納告知書ニ現金ヲ添ヘ其返納告知書ニ指定シタル金庫ニ之ヲ拂込ミ金庫ノ別符付領收證ヲ得直ニ領收證ノ檢印及ヒ別符ノ切離ヲ仕拂命令官ニ請求ス

ヘシ

第三條 仕拂命令官金庫ノ領收證ニ檢印シ別符ヲ切離シタルトキハ定額戻入ノ要求ヲナサンコトヲ本藏大臣ニ中立ヘシ

第四條 前金渡概算渡ノ返納金ニシテ經費ノ定額ニ戻入ヲ要セサルモノハ通常歳入金取扱手續ニ依リ返納人ヲシテ金庫又ハ收入官吏ニ納入セシムヘシ

第五條 本規程ニ依リ發スル返納告知書ハ左ノ書式ニ依リ調製スヘシ
 「備考」 「」ノ内及印章ハ孰モ朱

「領收證書用紙ニハ返納ノ金額番號定額戻入ヲ要スヘキ年度科目等返納告知書發行應ニ於テ記入スルモノトス」

用紙適宜 縦四寸五分ノモノニ枚 縦四寸五分ノモノ一枚 接續

返納告知書

第	「何」	號	「某」	年	度	「所	管	廳	返納人
									「何
									「某」
									「金」何程
									右「何」年「何」月「何」日限リ「何」地金庫「へ」返納スヘシ

前金渡概算渡ノ返納金ヲ定額ニ戻入スル取扱規程

明治「何」年「何」月「何」日 仕拂命令官「氏名」印	
金庫 割印	第「何」號「某」年度「所管應」返納人「何」某
雜部 仕拂命令官檢印 一金「何程」 主任取扱 主任ノ印	
右領收候也 明治「何」年「何」月「何」日 「何地金庫」印	
金庫 割印	仕拂命令官檢印
第「何」號「某」年度「所管應」返納人「何」某 「經費臨時」「何々(款)」「何々(項)」「何々(目)」 定額戻入 ヲ要ス	證

書

明治「何」年「何」月「何」日「何地金庫」へ返納

一金「何程」

金庫検査規程

第一條 金庫ノ検査ハ定時及臨時ニ之レヲ施行ス

第二條 定時検査ハ毎年三月三十一日(當月ノ出納ヲ結了セ)臨時検査ハ金庫出納役及其代理人交替スルトキ若シクハ大藏大臣必要ト認ムルトキニ於テ之ヲ施行ス

第三條 検査官吏中央金庫若クハ本金庫へ臨檢ノ節ハ出納役若クハ其代理人ヨリ其金庫現金出納原簿ノ計員表及現金殘高書ヲ徴シ之ヲ該原簿ノ各科目及各補助簿ノ員額ニ對照シ又現金科目ノ員額ト現金種類別簿ト其金櫃ニ保管スル所ノ現在金ト對查スヘシ

支金庫へ臨檢ノ節ハ其出納役代理人ヨリ各帳簿ノ出納金額及現金殘高書ヲ徴シ之ヲ各帳簿ニ對照シ殘高書ノ金額ト現金受拂簿ノ殘金額ト金櫃ニ保管スル所ノ現在金ト

對查スヘシ

検査官吏前各項ノ對查ヲ了シタルトキハ檢定書ニ通テ製シ金庫出納役若シクハ其代理人ヲシテ之レニ署名捺印セシメ其一通(即甲)ハ金庫出納役若シクハ其代理人へ交付スヘシ

第四條 検査官吏ハ金庫ノ検査ヲ了シタルトキハ検査報告書ヲ作リ之レニ第三條第一項ノ現金出納原簿ノ計算表及現金殘高書同條第二項ノ支金庫各帳簿ノ出納金額及現金殘高書同條第三項ノ檢定書(即乙)ヲ添付シ定時検査ニ係ルモノハ其年四月三日迄ニ臨時検査ニ係ルモノハ直ニ其地ヲ發シ大藏大臣ニ送付スヘシ

第五條 検査官吏金庫へ臨檢ノトキハ大藏大臣ノ命令書ヲ携帶シ之ヲ金庫出納役若クハ其代理人ニ示スヘシ 「」ノ内及印章ハ孰モ朱

「備考」

「回送中ニ係ル員額ノ内譯ヲ尙ホ裏面ニ掲載スルモノトス」

乙

號

某金庫檢定書

一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日現金出納原簿現金及回送科目ヲ合計シタル高
一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日金庫現在金高
内	
金貨「若干圓」	
銀貨「若干圓」	
紙幣「若干圓」	
兌換銀券「若干圓」	
銅貨「若干圓」	「(白銅貨共)」
送金手形爲替手形「若干圓」	
「右ノ外現金ノ種類アルトキハ一々之ヲ掲クヘシ」	
一金「若干圓」	「何」年「何」月「何」日回送中

明治何年何月何日検査候處書而ノ通相違無之候也
明治何年何月何日

金庫検査員

「官 氏 名」

印

「某」金庫出納役
代理人

「何

某」

印

検査員印

出納役印

甲 號

「某」金庫檢定書

「金」若干圓

「何」年「何」月「何」日現金出納原簿現金
及回送科目ヲ合計シタル高

「金」若干圓

「何」年「何」月「何」日金庫現在金高

丙

金貨「若干圓」

銀貨「若干圓」

紙幣「若干圓」

兌換銀券「若干圓」

銅貨「若干圓」 「(白銅貨共)」

送金手形爲替手形「若干圓」

「右ノ外現金ノ種類アルトキハ一々之ヲ掲クベシ」

「金」若干圓

「何」年「何」月「何」日回送中

明治何年何月何日検査候處書而ノ通相違無之候也

明治何年何月何日

金庫検査員

「官 氏 名」

印

「某」金庫出納役
代理人

「何」

「某」

印

「金」若干圓

「何」年「何」月「何」日回送中

内

金「若干圓」

「何」年「何」月「何」日「何地」金庫へ發送

但證據書「何々」ヲ檢ス

金「若干圓」

「何」年「何」月「何」日「何地」金庫へ發送

但證據書「何々」ヲ檢ス

「金」若干圓

「何」年「何」月「何」日回送中

内

金「若干圓」

「何」年「何」月「何」日「何地」金庫へ發送

但證據書「何々」ヲ檢ス

金「若干圓」

「何」年「何」月「何」日「何地」金庫へ發送

但證據書「何々」ヲ檢ス

引 出 切 符

何之誰渡 何地金庫	出納官 吏割印	甲第何號 金三百圓也
本行ノ金額ハ切符發行ノ日ヨリ 此引出切符持參人ニ仕拂可 出納官吏 明治何 何地金庫宛		

案 內 引 出 切 符

何之誰渡 三日間ヲ限リ 有之候也 官氏名印 年何月何日	出納官 吏割印	乙第何號 金三百圓也
何之誰渡 此引出切符本日發行ス 出納官吏名印 明治何年何月何日 何地金庫宛		

300.000

第何號
金三百圓也
明治何年何月何日

乙「備考」
式書號

出納官吏現金取扱規則第十七條ノ内外國ニ係ルモノニハ外國貨幣ヲ本條ニ
掲ケ本邦通貨ヲ腹書スヘシ
用紙適宜縦四寸五分二枚接續
横三寸三分

第何號	第何號	第何號	第何號
「經常臨時」	「某」年度	「所管廳」	「何々(項)」
「何々(款)」	「何々(項)」	「何々(目)」	

原

符	監	守	證
「金」何程	收入ノ目的	明治何年何月何日	收入官 更割印
第何號	「某」年度	「所管廳」	
「經常臨時」	「何々(款)」	「何々(項)」	「何々(目)」
「金」何程	收入ノ目的	右監守候也	明治何年何月何日
			「何地」金庫
			「何應收入官」 「氏」名「印」

金庫出納證明規程

- 第一條 會計規則第一百十一條ニ據リ金庫出納役ノ證明スヘキ出納計算書ハ別紙第一號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 出納計算書ハ大藏省主任ノ局長ニ於テ國庫原簿及金庫ヲ検査シタル官吏ノ提出セシ各金庫検査報告書ニ照シ其計數及現存額ノ正額ナルヲ保證シ各金庫検査報告書ヲ添ヘ之ヲ送付スヘシ
- 第三條 出納計算書ノ證憑書類トシテ提出スヘキモノハ左ノ如シ
 - 第一 歳入歳出及雜部ノ出納ニハ月計對照表
 - 第二 大藏省證券代リ金ノ受入ニハ納額告知書其償還金仕拂ニハ仕拂命令書
 - 第三 各年度仕拂未済繰越金ニシテ債主ヘ交付高ニハ仕拂命令書期滿免除ニ依リ國庫ヘ納付高ニハ案内仕拂命令書及大藏大臣ノ命令書
- 第四條 前條證憑書類ハ毎月之ヲ整理シ第二號書式ニ依リ各金庫毎月出納内譯書ヲ調製シ證憑書類ト共ニ會計検査院ヘ提出ノ爲メ毎月十五日迄ニ大藏省ヘ發送シ大藏省ハ其月末迄ニ之ヲ會計検査院ヘ送付スルモノトス

- 但運輸不便土地遠隔ノ爲メ本條期限ニ依リ難キモノハ別ニ之ヲ定ム
- 第五條 證憑書類中検査終了ノ上返付ヲ要スルモノハ其件名ヲ出納計算書ニ附記スヘシ
- 第六條 金庫出納役ニ對スル審理書及其答辨書ハ總テ大藏省ヲ經由スヘシ

金庫出納事務規程

第一章 總則

- 第一條 金庫ノ事務ヲ分チ歳入部歳出部雜部ノ三部トス但必要ノ場合ニ於テハ此他臨時ノ部門ヲ設クルコトアルヘシ
- 第二條 金庫ノ出納ハ大藏大臣ノ指定スル開庫時間内ニ於テス但各廳ノ請求ニ據リ臨時至急ノ仕拂ヲ要スルトキ又ハ納期ニ際シ領收金額誤スルトキハ此限ニアラス
- 第三條 金庫ニ於テ領收スル現金ハ其貨幣持參人ノ目前ニ於テ鑑定スヘシ但贗造捕改ノ通貨ヲ發見シタルキハ明治九年第五十七號布告ニ據ルヘシ
- 第四條 金庫ニ於テ仕拂ニ用フル現金ハ其金庫在合ノ通貨ヲ以テス但保管金ニシテ同

種ノ貨幣ヲ以テ拂戻ヲ要スルコトアルトキハ此限ニアラス

第五條 金庫ハ照較ニ供スル爲メ出納ニ關係アル官吏ヘ其印鑑及事務取扱主任者ノ印鑑ヲ差出スヘシ

第六條 大藏大臣ハ照較ニ供セシムル爲メ出納ニ關係アル官吏ノ印鑑ヲ徵シ之ヲ金庫ヘ交付スヘシ

第二章 歳入部

第七條 金庫ハ納入ヨリ徵稅令書、納付書若シクハ納入告知書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受クルトキハ之ヲ領收シ該徵稅令書納付書若シクハ納入告知書ニ接續セル領收證書ヘ規定ノ如ク領收濟ノ年月日及金庫名ヲ記入シ金庫並ニ取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ儘納入ヘ交付シ徵稅令書、納付書、納入告知書ハ該金庫ニ留置クヘシ

第八條 金庫ハ收入官吏ヨリ現金拂込書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受クルトキハ之ヲ領收シ該拂込書ニ接續セル領收證書ヘ規定ノ如ク領收濟ノ年月日及金庫名ヲ記入シ金庫並ニ取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ儘收入官吏ヘ交付シ現金拂込書

ハ該金庫ニ留置クヘシ

第九條 金庫ハ出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ監守證ニ送付書ヲ添ヘ受取タルキハ之ヲ保存シ置キ追テ歳出金ヘ振換ヲナスト該收入官吏ノ拂込ニ立テ別符付ノ領收證書ヲ調製シ該監守證ニ添ヘ受取人ヘ送付スヘシ其書式第一號ノ如シ

第十條 金庫ハ現金收入濟ノ徵稅令書、納付書、納入告知書、現金拂込書及監守證ノ送付書(第九條ノ拂込ニ立テタル分ノミ)ヲ各年度各主管廳及取扱廳毎ニ區分シ一ヶ月分ヲ取纏メ帳簿上ノ收入額ニ對查シ第二號書式ノ合計書ヲ調製シ該徵稅令書、納付書、納入告知書、現金拂込書及監守證ノ送付書ニ添ヘ保存スヘシ但支金庫ニ於テ調製セシモノハ其證憑書ト共ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ヘ送付スヘシ

第三章 歳出部

第十一條 金庫ニ於テ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ得タルトキハ大藏大臣ノ仕拂令達額ニ照查スヘシ

第十二條 左ノ場合ニ於テ金庫ハ事由ヲ會計主務官ニ告ケ其案内仕拂命令ヲ返付スヘシ

第一 案内仕拂命令ノ式ニ違フトキ

第二 案内仕拂命令ノ汚損シテ其要部ヲ明ニ認メ難キトキ

第三 案内仕拂命令ノ金額大藏大臣ノ仕拂令達額ニ超過スルトキ

第十三條 各廳仕拂命令官ノ仕拂命令ヲ持參シ現金ノ仕拂ヲ請求スルモノアルキハ金庫ハ第十一條ノ案内仕拂命令ニ對查シ其金額ヲ交付スヘシ但現金交付ノ際仕拂命令及案内仕拂命令ノ表面ニ年月日及現金交付濟ノ旨ヲ記入スヘシ

第十四條 仕拂命令ノ案内仕拂命令ニ符合セサルキ若シクハ仕拂命令ノ汚損シテ案内仕拂命令ト照合シ難キキ若シクハ案内仕拂命令ノ未ダ到着セサルキハ其事由ヲ仕拂命令持參人ニ告ケ金庫ハ仕拂命令ノ執行ヲ拒ムヘシ

第十五條 金庫ニ於テ會計主務官ヨリ其金庫所在地外ニテ仕拂ヲ要スヘキ稟書アル仕拂命令ノ送付ヲ受ケタルキハ普通仕拂金ノ順序ニ據リ之ヲ拂出シ更ニ送金手形收入官吏ノ監守護若シクハ現金ヲ受取人へ送付シ規定ノ領收證書ヲ徴スヘシ

第十六條 會計主務官ヨリ集合仕拂命令ノ送付ヲ受ケタルキ金庫ハ該案内仕拂命令ニ對查スヘシ

受取人ヨリ規定ノ領收證書ヲ持參シ現金ノ仕拂ヲ請求スルキ金庫ハ該集合仕拂命令ニ添付シアル金額氏名表ニ對查シ其金額ヲ交付スヘシ但現金交付ノ際金額氏名表及領收證書ニ年月日現金交付濟ノ旨ヲ記入スヘシ

第十七條 金庫ハ大藏大臣ヨリ各省ノ定額戻入ノ令達ヲ受ケタルキハ第二十五條ノ返納金ヲ以テ歲出額へ戻入ノ轉記ヲナスヘシ

第十八條 金庫ハ毎年度ノ案内仕拂命令ニシテ翌年度八月三十一日迄ニ現金仕拂ノ請求ナキモノハ當該年度ノ仕拂未濟金トシテ大藏省へ報告シ之ヲ五ヶ年間繰越整理スヘシ

五ヶ年間ヲ經過シテ尙仕拂ノ請求ナキモノハ該案内仕拂命令ノ番號發行年月日年度金額等ヲ詳記シ大藏省へ報告シ其指揮ニ從ヒ歲入ニ組入ル、順序ヲナスヘシ

第十九條 金庫ハ現金交付濟ノ仕拂命令及案内仕拂命令現金前渡仕拂命令及現金前渡案内仕拂命令並ニ集合仕拂命令ノ内現金交付濟ニ係ル受取人ノ領收證書及大藏大臣

ヨリ送付ヲ受ケタル各省ノ定額戻入令送書ヲ各年度各主管廳及各仕拂命令官毎ニ區分シ一ヶ月分ヲ取繼メ帳簿上ノ仕拂額及戻入額ニ對查シ第三號書式ノ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但支金庫ニ於テ調製セシモノハ其證憑書ト共ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ
 集合仕拂命令及案内仕拂命令並ニ之ニ屬スル金額氏名表ハ各月分ヲ漸次連續シテ之ニ第四號書式ノ合計書ヲ添付シテ保存スヘシ

第四章 雜部

第二十條 雜部ヲ分チテ左ノ二種トス

第一 各廳主任官吏ノ職務上取扱フ所ノ現金ニシテ出納官吏現金取扱規則又ハ大

藏大臣特別ノ命令ニ據リ金庫ニ於テ保管預リテ爲スモノ

第二 仕拂命令官ノ返納告知書ヲ以テ納付スル現金ヲ金庫ニ於テ領收スルモノ

第二十一條 各廳主任官吏ヨリ雜部保管金ノ拂込アルキ金庫ハ其現金ヲ領收シ第五號

書式ノ保管證書ヲ調製シ之ヲ該官吏へ交付スヘシ

第二十二條 各廳主任官吏ヨリ案内引出切符ヲ得タルキ金庫ハ該官吏ノ預リ金額ニ照

查スヘシ

左ノ場合ニ於テハ事由ヲ各廳主任官吏ニ告ケ其案内引出切符ヲ返付スヘシ

第一 案内引出切符ノ式ニ違フキ

第二 案内引出切符ノ汚損シテ其要部ヲ明ニ認メ難キキ

第三 案内引出切符ノ金額該官吏ノ預リ金額ニ超過スルキ

第二十三條 各廳主任官吏ヨリ發行セシ雜部引出切符ヲ以テ受取人ヨリ現金ノ仕拂ヲ請求スルキ金庫ハ前條ノ案内引出切符ニ對查シ其金額ヲ交付スヘシ但シ現金交付ノ際引出切符ノ表面ニ年月日及現金交付濟ノ旨ヲ記入スヘシ

大藏大臣ヨリ各廳主任官吏ノ印鑑下付ナキモノニシテ該官吏ヨリ預ケ金引戻ノ請求アルキ金庫ハ疑ニ交付セシ保管證書ト引換ニ現金ヲ交付スヘシ

第二十四條 前條ノ引出切符該案内引出切符ニ符合セサルキ若シクハ引出切符ノ汚損シテ案内引出切符ト照合シ難キキ若クハ案内引出切符ノ未シ到着セサルキ金庫ハ其事由ヲ引出切符持參人ニ告ケ仕拂ヲ拒ムヘシ

第二十五條 金庫ハ返納人ヨリ返納告知書ヲ添へ現金ノ納付ヲ受クルキハ之ヲ領收シ

該返納告知書ニ接續セル領收證書へ規定ノ如ク領收濟ノ年月日金庫名ヲ記入シ金庫及取扱主任者ノ印ヲ捺シ其領收證書ハ別符ト接續ノ儘返納人へ交付シ返納告知書ハ金庫へ留メ置クヘシ

第二十六條 金庫ハ毎年三月三十一日ニ於テ其年度中ニ各廳主任官ヨリ保管ノ爲メ預リタル金額ノ内ヨリ仕拂タル金額ヲ扣除シ其殘餘アルキハ之ニ對シ更ニ保管證書ヲ製シ同年度中ニ各廳主任ノ官吏ニ交付シタル保管證書ト引換フヘシ

第二十七條 金庫ハ保管證書ノ原符現金交付濟ノ引出切符及案内引出切符返納告知書ヲ各廳主任官吏及各仕拂命令官毎ニ區分シ一ヶ月分ヲ取纏メ帳簿上ノ收支額ニ對查シ第六號書式ノ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但支金庫ニ於テ調製セシモノハ其證憑書ト共ニ本金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ

第五章 現金運轉

第二十八條 金庫ニ於テ領收スル現金ハ其金庫ノ仕拂基金ニ充ツヘシ

第二十九條 金庫ノ現在金ハ大藏大臣ノ令達ニ依リ中央金庫ト各地本金庫間又ハ各地

本金庫相互間ニ回送ヲナスヘシ

各地支金庫ノ現金ハ本金庫ニ屬スル支金庫ハ各其本金庫又中央金庫ニ屬スル支金庫ハ中央金庫ニ於テ該各支金庫ノ支拂基金ヲ殘シ其餘裕金ハ之ヲ隨時本金庫若シクハ中央金庫へ回送セシムヘシ

第三十條 金庫相互間回送金振換金ノ取扱順序ハ別ニ之ヲ定ム

第三十一條 金庫ニ於テ取扱フヘキ陸軍歸休兵豫備役後備軍艦員兵員臨時召集旅費及海軍艦船經費爲換拂等ノ順序ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 帳簿

第一款 中央金庫

第三十二條 中央金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ

第一 現金出納日記簿

第二 現金出納原簿

第三 各地本金庫内譯簿

第四 各地本金庫收支金報告額差引簿

- 第五 各金庫歳入各廳内譯簿
- 第六 各金庫歳出各廳内譯簿
- 第七 各金庫歳出仕拂未済繰越金内譯簿
- 第八 各金庫雜部金内譯簿
- 第九 中央金庫現金種類別簿
- 第十 中央金庫回送金内譯簿
- 第十一 中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿
- 第十二 中央金庫振換金受入内譯簿
- 第十三條 現金出納日記簿ハ計算報告若クハ各證憑書ニ據リ之ヲ原簿計算科目毎ニ複記式ヲ以テ登記スヘシ其書式第七號ノ如シ
- 中央金庫ニ屬スル支金庫ノ收支ハ其報告表ノ中央金庫ヘ到着シタル日ニ於テ之レヲ登記シ該支金庫ニ於テ實際收支シタル日ヲ附記スヘシ
- 第三十四條 現金出納原簿ハ現金出納日記簿ヨリ轉記スヘシ其書式第八號ノ如シ
- 原簿計算科目ハ別ニ之ヲ定ム

- 第三十五條 各地本金庫内譯簿ハ各本金庫ヲ區分シ本金庫ヨリ送付スル收支金報告表並回送及振換拂報告表ニ據リ其收支ノ金額ヲ登記スヘシ其書式第九號ノ如シ但金貨及壹分銀アルキハ特ニ其種類ヲ區分スヘシ
- 第三十六條 各地本金庫收支金報告額差引簿ハ各年度歳入歳出毎ニ之ヲ設ケ各本金庫ヲ區分シ各本金庫ヨリ送付スル所ノ收支金報告表ニ據リ(各廳區)登記シ退テ乙號歳入歳出月計對照表(各廳區分)ヲ受ケタル日之レヲ扣除シ其殘額ヲ掲クヘシ其書式第十號ノ如シ
- 第三十七條 各金庫歳入各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設ケ中央金庫及之レニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ各主管廳及取扱廳毎ニ細別シ中央金庫之レニ屬スル支金庫ニ於テ收入スルモノハ尙收入官吏ヲ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル歳入金各廳内譯表本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル乙號歳入金月計對照表ニ據リ其收入額ヲ登記スヘシ其書式第十一號ノ如シ
- 第三十八條 各金庫歳出各廳簿ハ各年度毎ニ之ヲ設ケ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並

ニ各本金庫ヲ區分シ尙主管廳及仕拂命令官毎ニ細別シ大藏大臣ヨリ下付セラレタル仕拂令達ニ據リ其令達額ヲ登記シ置キ中央金庫ニ係ルモノハ案内仕拂命令受領額ヲ登記シ追テ現金仕拂タルトモ現金交付濟ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル歳出金各廳内譯表本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル乙號歳出金月計對照表ニ據リ案内仕拂命令受領額及現金仕拂額ヲ登記スヘシ其書式第十二號ノ如シ

第十七條ニ據リ定額戻入アルトモ中央金庫ニ係ルモノハ定額戻入令達書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル歳出金各廳内譯表本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル乙號歳出金月計對照表ニ據リ其金額ヲ朱書シテ案内仕拂命令受領額及現金仕拂額トモ扣除スヘシ

第三十九條 各金庫歳出仕拂未濟繰越金内譯簿ハ各年度毎ニ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ尙主管廳及仕拂命令官毎ニ細別シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ追テ現金仕拂タルトモ中央金庫ニ係ルモノハ現金交付濟ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル歳

出仕拂未濟繰越金支出内譯表金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表ニ據リ現金仕拂額ヲ登記スヘシ其書式第十三號ノ如シ

第四十條 各金庫雜部金内譯簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫並ニ各本金庫ヲ區分シ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ保管預リニセシモノハ各廳主任官更毎ニ又返納告知書ニ據リ領收セシモノハ各仕拂命令官毎ニ又各本金庫ニ係ルモノハ其金庫毎ニ其種類(保管預ク返納)ヲ區別シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル雜部金收支内譯表各本金庫ニ係ルモノハ本金庫ヨリ送付スル雜部金月計對照表ニ據リ之ヲ登記スヘシ其書式第十四號ノ如シ

各本金庫ヨリ收支金報告表ヲ得タルトモキハ之ヲ種類未定ノ科目ニ登記シ追テ雜部金月計對照表ヲ得テ各其種類ヘ轉記スヘシ

第四十一條 中央金庫現金種類別簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫毎ニ區分シ中央金庫ニ係ルモノハ各證憑書ニ據リ其收支金額ヲ集計登記シ又支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル歳入金各廳内譯表歳出金各廳内譯表歳出仕拂未濟繰越金支出内譯表及雜部金收支内譯表ニ據リ收支金額ヲ登記スヘシ其書式第十五號ノ如シ

第四十二條 中央金庫回送金内譯簿ハ中央金庫ヨリ各地本金庫へ回送スヘキ金額ヲ掲クルモノニ即チ回送先金庫ヲ區分シ回送額ヲ登記シ置キ退テ回送先金庫ヨリ領收證書ヲ受ケタルキ其金額ヲ登記スヘシ其書式第十六號ノ如シ

第四十三條 中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ヲ區分シ各廳主任官吏毎ニ細別シ中央金庫ニ係ルモノハ各其案内引出切符ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ退テ現金仕拂タルキ現金交付簿ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ又中央金庫ニ屬スル支金庫ニ係ルモノハ該支金庫ヨリ送付スル雜部金收支内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第十七號ノ如シ

第四十四條 中央金庫振換金受入内譯簿ハ各地本金庫ヲ區分シ其振換受入額ヲ登記シ置キ退テ本金庫ヨリ振換拂ノ報告ヲ受ケタルトキ其金額ヲ登記スヘシ（此振換拂ハ内譯簿へ登記スルト同時）其書式第十八號ノ如シ

第四十五條 現金出納日記簿、現金出納原簿、各地本金庫内譯簿、各金庫歳出仕拂未済繰越金内譯簿、各金庫雜部金内譯簿、中央金庫雜部保管金案内引出切符差引簿、中央金庫現金種類別簿、中央金庫回送金内譯簿、中央金庫振換金受入内譯簿ハ各會計年度

毎ニ之ヲ改置シ各金庫歳入各廳内譯簿、各金庫歳出各廳内譯簿、各地本金庫收支金報告額差引簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄貫通シテ登記スヘシ

第二款 本金庫

- 第四十六條 本金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ
- 第一 現金出納日記簿
 - 第二 現金出納原簿
 - 第三 歳入金各廳内譯簿
 - 第四 歳出金仕拂令差引簿
 - 第五 歳出金各廳内譯簿
 - 第六 歳出仕拂未済繰越金内譯簿
 - 第七 雜部金内譯簿
 - 第八 雜部保管金案内引出切符差引簿
 - 第九 現金種類別簿
 - 第十 回送金内譯簿

第十一 收支金報告記入簿

第四十七條 現金出納日記簿ハ計算報告若クハ各證憑書ニ據リ之ヲ原簿計算科目毎ニ複記式ヲ以テ登記スヘシ其書式第十九號ノ如シ

各地支金庫ノ收支ハ其報告表ノ本金庫ヘ到着シタル日ニ於テ之ヲ登記シ該支金庫ニ於テ實際收支シタル日ヲ附記スヘシ

第四十八條 現金出納原簿ハ現金出納日記簿ヨリ轉記スヘシ其書式第二十號ノ如シ
原簿計算科目ハ別ニ之ヲ定ム

第四十九條 産入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金庫及支金庫ヲ區分シ各主管廳及取扱廳毎ニ收入官吏ヲ細別シ本金庫ニ係ルモノハ各證憑書支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル歳入金各廳内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十一號ノ如シ

第五十條 歳出金仕拂令達差引簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金庫及金庫ヲ區分シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ細別シ仕拂令達額ヲ基トシテ登記シ置キ本金庫ニ係ルモノハ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ受領セシ都度其金額ヲ登記シ又支金庫

ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル歳出金各廳内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十二號ノ如シ

第五十一條 歳出金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ本金庫支金庫ヲ區分シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ細別シ本金庫ニ係ルモノハ歳出金仕拂令達差引簿ヘ登記ヲ了セシ案内仕拂命令ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルキ現金交付済ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其歳出金額ヲ登記シ又支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル歳出金各廳内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十三號ノ如シ

第十七條ニ據リ定額戻入アルキ本金庫ニ係ルモノハ定額戻入令達書支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル歳出金各廳内譯表ニ據リ其金額ヲ朱書シ案内仕拂命令額及仕拂済ノ歳出額ヲ扣除スヘシ

第五十二條 歳出仕拂未済繰越金内譯簿ハ各年度毎ニ本金庫及支金庫ヲ區分シ各主管

應及各仕拂命令官ヲ細別シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ置キ退テ現金仕拂タルモ
 本金庫ニ係ルモノハ現金交付濟ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日
 其支出額ヲ登記シ又支金庫ニ係ルモノハ支金庫ヨリ送付スル歳出仕拂未濟繰越金支
 出内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十四號ノ如シ

第五十三條 雜部金内譯簿ハ本金庫及支金庫ヲ區分シ保管預リニセシモノハ各廳主任
 官吏毎ニ又返納告知書ニ據リ領收セシモノハ各仕拂命令官毎ニ細別シ本金庫ニ係ル
 モノハ各證書ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ支金庫ニ係ルモノハ雜部金收支内譯表ニ
 據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十五號ノ如シ

第五十四條 雜部保管金案内引出切符差引簿ハ本金庫及支金庫ヲ區分シ各廳主任官吏
 毎ニ細別シ本金庫ニ係ルモノハ其案内引出切符ヲ基トシテ登記シ置キ退テ現金仕拂
 タルモ現金交付濟ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記シ又支金庫ニ係ルモノハ雜部
 金收支内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十六號ノ如シ

第五十五條 現金種類別簿ハ本金庫及支金庫毎ニ區分シ本金庫ニ係ルモノハ各證書
 ニ據リ其收支金額ヲ集計登記シ又支金庫ニ係ルモノハ歳入金各廳内譯表歳出金各廳

内譯表歳出仕拂未濟繰越金支出内譯表及雜部金收支内譯表ニ據リ收支金額ヲ登記ス
 ヘシ其書式第二十七號ノ如シ

第五十六條 回送金内譯簿ハ回送先金庫ヲ區分シテ回送金額ヲ登記シ退テ回送先金庫
 ヨリ領收證書ヲ受ケタルモ其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十八號ノ如シ

第五十七條 收支金報告記入簿ハ各年度及雜部ヲ區分シ各證書及支金庫ヨリ送付ス
 ル歳入金各廳内譯表歳出金各廳内譯表歳出仕拂未濟繰越金支出内譯表及雜部金收支
 内譯表ニ據リ毎日其金額ヲ集計登記スヘシ其書式第二十九號ノ如シ

第五十八條 現金出納日記簿、現金出納原簿、歳出仕拂未濟繰越金内譯簿、雜部金内譯
 簿、雜部保管金案内引出切符差引簿、現金種類別簿、回送金内譯簿、收支金報告記入簿
 ハ各會計年度毎ニ之ヲ改置シ歳入金各廳内譯簿、歳出金仕拂令違差引簿、歳出金各廳
 内譯簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄貫通シテ登記スヘシ

第三款 支金庫

第五十九條 支金庫ハ左ノ帳簿ヲ備ヘ現金ノ出納ヲ登記スヘシ

第一 現金受拂簿

第二 歳入金各廳内譯簿
 第三 歳出金仕拂令達差引簿
 第四 歳出金各廳内譯簿
 第五 歳出仕拂未済繰越金内譯簿
 第六 雜部金内譯簿
 第七 雜部保管金案内引出切符差引簿
 第六十條 現金受拂簿ハ各證憑書ニ據リ其金額事由ヲ登記スヘシ其書式第三十號ノ如シ
 第六十一條 歳入金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及取扱廳毎ニ收入官更ヲ區分シ各證憑書ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十一號ニ準ス
 第六十二條 歳出金仕拂令達差引簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ仕拂令達額ヲ基トシテ登記シ置キ會計主務官ヨリ仕拂命令官ノ案内仕拂命令ヲ受領セシ都度其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十二號ニ準ス
 第六十七條ニ據リ定額戻入アルトハ定額戻入令達書ニ據リ其金額ヲ朱書シ案内仕拂

命令額ヲ加除スヘシ

第六十三條 歳出金各廳内譯簿ハ各年度毎ニ之ヲ設置シ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ歳出金仕拂令達差引簿ヘ登記ヲ了セシ案内仕拂命令ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付濟ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日歳出額ヲ登記スヘシ其書式第二十三號ニ準ス
 第六十七條ニ據リ定額戻入アルトハ定額戻入令達書ニ據リ其金額ヲ朱書シ案内仕拂命令額及仕拂濟ノ歳出額ヲ扣除スヘシ
 第六十四條 歳出仕拂未済繰越金内譯簿ハ各年度毎ニ各主管廳及各仕拂命令官ヲ區分シ第十八條ニ據リ繰越額ヲ登記シ置キ追テ現金仕拂タルトキ現金交付濟ノ仕拂命令及第十六條ニ掲クル領收證書ニ據リ毎日其支出額ヲ登記スヘシ其書式第二十四號ニ準ス
 第六十五條 雜部金内譯簿ハ保管預リニセシモノハ各廳主任官吏毎ニ又返納告知書ニ據リ領收セシモノハ各仕拂命令官毎ニ區分シ各證憑書ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十五號ニ準ス

第六十六條 雜部保管金案内引出切符差引簿ハ各廳主任官吏毎ニ區分シ各其案内引出切符ノ金額ヲ基トシテ登記シ置キ追テ現金仕拂タルキ現金交付濟ノ引出切符ニ據リ毎日其金額ヲ登記スヘシ其書式第二十六號ニ準ス

第六十七條 現金受拂簿、歳出仕拂未濟繰越金内譯簿、雜部金内譯簿、雜部保管金案内引出切符差引簿ハ各會計年度毎ニ之ヲ收置シ歳入金各廳内譯簿、歳出金仕拂令達差引簿、歳出金各廳内譯簿ハ一會計年度ノ出納完結ニ至ル迄貫通シテ登記スヘシ

第七章 計算報告

第一款 中央金庫

第六十八條 中央金庫ニ於テハ第三十二條ノ諸帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

- 第一 税金領收日計表
- 第二 歳入金月計對照表
- 第三 歳入金毎月計算表
- 第四 歳出金月計對照表

- 第五 歳出金毎月計算表
- 第六 歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表
- 第七 歳出仕拂未濟繰越金支出毎月計算表
- 第八 雜部金月計對照表
- 第九 雜部金毎月計算表
- 第十 現金受拂差引表
- 第十一 回送及振換受拂報告表
- 第十二 收支金報告表
- 第十三 現金出納原簿計算表
- 第六十九條 税金領收日計表ハ各金庫歳入各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ領收セシ金額ヲ掲ク毎日調製シ收入官吏ヘ報告スヘシ其書式第三十一號ノ如シ
- 第七十條 歳入金月計對照表ハ甲乙二葉トシ各金庫歳入各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ領收セシ金額ヲ掲ク毎月調製シ(其中實際收入)翌月五日迄收入官吏ヘ送付スヘシ其書式第三十三號ノ如シ

第七十一條 歳入金毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫歳入各廳内譯簿ニ據リ毎月調製シ各廳收入官吏ヨリ還付ヲ受タル乙號歳入金月計對照表(本文對照表ハ中央金庫屬スル支金庫分トモ毎月)及各地本金庫ヨリ送付セル乙號歳入金月計對照表ヲ添付出納内譯書ニ對照ノ後

シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ差出スヘシ其書式第三十三號ノ如シ

第七十二條 歳出金月計對照表ハ甲乙二葉トシ各金庫歳出各廳内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ支出セシ金額ヲ掲ケ毎月調製シ(帳簿登記ノ日付ニ拘ハラス案内仕拂區分ニ據リ之ヲ掲ケ仕拂高ハ實際該月中)現金交付濟ノ仕拂命令(集合仕拂命)及第ニ中央金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ケ

現金交付濟ノ仕拂命令(令ヲ除ク)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添ヘ翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十四號ノ如シ

前項ノ乙號表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十三條 歳出金毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫歳出各廳内譯簿ニ據リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル乙號歳出金月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直ル支金庫ノ分トモ毎月出)及各地本金庫ヨリ送付セル乙號歳出金月計對照表ヲ添付出納内譯書ニ對照ノ後

シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ差出スヘシ其書式第三十五號ノ如シ

第七十四條 歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表ハ各金庫歳出仕拂未濟繰越金内譯簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ支出セシ金額ヲ掲ケ毎月調製シ(其中ニ實際支出)現金交付濟ノ仕拂命令(集合仕拂命)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添ヘ翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十六號ノ如シ

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十五條 歳出仕拂未濟繰越金支出毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫歳出仕拂未濟繰越金内譯簿ニ據リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表(本文對照表ハ中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬)及各地本金庫ヨリ送付セル歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ差出スヘシ其書式第三十七號ノ如シ

第七十六條 雜部金月計對照表ハ雜部金内譯簿及雜部保管金案内引出切符差引簿ニ據リ中央金庫ニ於テ直接ニ收支セシ金額ヲ掲ケ毎月調製シ(歳入及歳出金月計對照ノ挿註ニ同シ)現金交

付濟ノ引出切符及第二十五條返納告知書ヲ添ヘ翌月五日迄ニ各廳主任ノ官吏若クハ仕拂命令官ヘ送付スヘシ其書式第三十八號ノ如シ
前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂濟引出切符及返納告知書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第七十七條 雜部金毎月計算表ハ現金出納原簿及各金庫雜部金内譯簿ニ據リ毎月調製シ各廳主任官吏若シクハ仕拂命令官ヨリ還付ヲ受ケタル雜部金月計對照表(本文對中央金庫直接ノ分ト中央金庫ニ屬スル支)及各地本金庫ヨリ送付セル雜部金月計對照表ヲ添付シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ差出スヘシ其書式第三十九號ノ如シ

第七十八條 現金受拂差引表ハ現金種類別簿及各地本金庫内譯簿ニ據リ毎月調製シ翌月十日迄ニ大藏省ヘ差出スヘシ其書式第四十號ノ如シ

第七十九條 回送及振換受拂報告表ハ中央金庫現金種類別簿中央金庫回送金内譯簿中央金庫振換金受入内譯簿及各地本金庫内譯簿ニ據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ差出スヘシ其書式第四十一號ノ如シ

第八十條 收支金報告表ハ現金出納原簿中央金庫現金種類別簿及各地本金庫内譯簿ニ

據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ差出スヘシ其書式第四十二號ノ如シ
第八十一條 現金出納原簿計算表ハ現金出納原簿ニ據リ毎日調製シ翌日大藏省ヘ差出スヘシ其書式第四十三號ノ如シ

第二款 本金庫

第八十二條 本金庫ニ於テハ第四十六條ノ諸帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

- 第一 税金領收日計表
- 第二 歳入金月計對照表
- 第三 歳入金毎月計算表
- 第四 歳出金月計對照表
- 第五 歳出金毎月計算表
- 第六 歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表
- 第七 歳出仕拂未濟繰越金支出毎月計算表
- 第八 雜部金月計對照表
- 第九 雜部金毎月計算表

第十 現金受拂差引表

第十一 回送及振換拂報告表

第十二 收支金報告表

第八十三條 税金領收日計表ハ歳入金各廳内譯簿ニ據リ毎日之ヲ調製シ收入官吏ヘ報告スヘシ其書式第三十一號ニ同シ

第八十四條 歳入金月計對照表ハ甲乙二葉トシ歳入金各廳内譯簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(其中ニ實際收入)翌月五日迄ニ收入官吏ヘ送付スヘシ其書式第三十二號ニ同シ

前項ノ乙號表ハ各當該官吏ノ證明ヲ受ケ還付ヲ請フヘシ

第八十五條 歳入金毎月計算表ハ現金出納原簿及歳入金各廳内譯簿ニ據リ毎月調製シ收入官吏ヨリ還付ヲ受ケタル乙號歳入金月計對照表ヲ(毎月出納内譯)添ヘ翌月十五日迄ニ之ヲ中央金庫ヘ差出スヘシ其書式第四十四號ノ如シ

第八十六條 歳出金月計對照表ハ甲乙二葉トシ歳出金各廳内譯簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(帳簿登記ノ日付ニ拘ハラス案内仕拂命令受領額ハ該命令ニ記載スル月ノ區)現分ニ據リ之ヲ掲ク仕拂高實際該月中ニ本金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ク

金交付濟ノ仕拂命令(集合仕拂命)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添ヘ翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十四號ニ同シ

前項ノ乙號表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第八十七條 歳出金毎月計算表ハ現金出納原簿及歳出金各廳内譯簿ニ依リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル乙號歳出金月計對照表ヲ(毎月出納内譯)添ヘ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫ヘ差出スヘシ其書式第四十五號ノ如シ

第八十八條 歳出仕拂未濟繰越金支出月計對照表ハ歳出仕拂未濟繰越金内譯簿ニ據リ毎日之レヲ調製シ(其中ニ實際支出)現金交付濟ノ仕拂命令(集合仕拂命)及第十六條ノ受取人領收證書ヲ添ヘ翌月五日迄ニ會計主務官ヘ送付スヘシ其書式第三十六號ニ同シ

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ仕拂濟ノ仕拂命令及受取人ノ領收證書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第八十九條 歳出仕拂未濟繰越金支出毎月計算表ハ現金出納原簿及歳出仕拂未濟繰越

金内譯簿ニ據リ毎月調製シ會計主務官ヨリ還付ヲ受ケタル歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表ヲ(毎月出納内譯簿ニ對照ノ後)添へ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫へ差出スヘシ其書式第四十六號ノ如シ

第九十條 雜部金月計對照表ハ雜部金内譯簿及雜部保管金案内引出切符差引簿ニ據リ毎月之レヲ調製シ(歳入及歳出月計對照表ノ挿註ニ同シ)現金交付済ノ引出切符及第二十五條ノ返納告知書ヲ添へ翌月五日迄ニ各廳主任ノ官吏及仕拂命令官へ送付スヘシ其書式第三十八號ニ同シ

前項ノ月計對照表ハ當該官吏ノ證明ヲ受ケ現金交付済引出切符及返納告知書ト共ニ還付ヲ請フヘシ

第九十一條 雜部金毎月計算表ハ現金出納原簿及雜部金内譯簿ニ據リ毎月調製シ各廳主任官吏及仕拂命令官ヨリ還付ヲ受ケタル雜部金月計對照表ヲ(毎月出納内譯簿ニ對照ノ後)添へ翌月十五日迄ニ之レヲ中央金庫へ差出スヘシ其書式第四十七號ノ如シ

第九十二條 現金受拂差引表ハ現金種類別簿及回送金内譯簿ニ據リ毎月調製シ翌月十日迄ニ之レヲ中央金庫へ差出スヘシ其書式第四十八號ノ如シ

第九十三條 回送及振換拂報告表ハ現金出納原簿ニ據リ毎五十ノ日調製シ其翌日之レヲ中央金庫へ差出スヘシ其書式第四十九號ノ如シ

第九十四條 收支金報告表ハ現金出納原簿及收支金報告記入簿ニ據リ毎五十ノ日調製シ其翌日之レヲ中央金庫へ差出スヘシ其書式第五十號ノ如シ

第九十五條 本金庫ニ於テハ毎日現金出納原簿計算表ヲ調製シ備置クヘシ其書式第五十一號ノ如シ

第三款 支金庫

第九十六條 支金庫ニ於テハ第五十九條ノ帳簿ニ據リ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

- 第一 税金領收日計表
- 第二 歳入金月計對照表
- 第三 歳出金月計對照表
- 第四 歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表
- 第五 歳入金各廳内譯表
- 第六 歳出金各廳内譯表

第七 歳出仕拂未済繰越金支出内譯表

第八 雜部金收支内譯表

第九 雜部金月計對照表

第九十七條 支金庫ニ於テ税金領收月計表歳入金月計對照表歳出金月計對照表歳出仕拂未済繰越金支出月計對照表及雜部金月計對照表ヲ調製スル手續等ハ第八十三條第八十四條第八十六條第八十八條及第九十條ニ同シ但本條ノ乙號月計對照表ノ還付ヲ受ケタルトキハ本金庫ニ屬スル支金庫ハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ハ中央金庫ヘ直ニ送付スヘシ

第九十八條 支金庫ハ歳入金各廳内譯簿ニ據リ毎日歳入金各廳内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十二號ノ如シ

第九十九條 支金庫ハ歳出金各廳内譯簿ニ據リ毎日歳出金各廳内譯表ヲ調製シ(案内命令ハ實際翌月ニ至リ金庫ヘ受領スルモ其命令ヲ發シタルハ前月ノ日付ナルトキハ之ヲ前月ノ追加トシテ報告スヘシ尤現金仕拂ハ實際仕拂フタル月ニ組入ルハ勿論ナリ)本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中

中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十三號ノ如シ

第一百條 支金庫ハ歳出仕拂未済繰越金内譯簿ニ據リ毎日歳出仕拂未済繰越金支出内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十四號ノ如シ

第一百一條 支金庫ハ雜部金内譯簿ニ據リ毎月雜部金收支内譯表ヲ調製シ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十五號ノ如シ

第八章 決算整理

第一款 中央金庫

第一百二條 中央金庫ハ出納ノ計算ヲ證明スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 毎年度出納計算書

第二 各地金庫毎日出納

第三 各地金庫毎月末現金殘高内譯表

第一百三條 毎年度出納計算書中受拂ノ部ハ現金出納原簿、各金庫歳入各廳内譯簿、各

金庫歳出各廳内譯簿、各金庫歳出仕拂未済繰越金内譯簿、各金庫雜部金内譯簿、中央金庫回送金内譯簿、中央金庫振換金受入内譯簿ニ據リ調製シ毎月送付スル所ノ各金庫毎月出納内譯簿ノ會計額ト對照シ又各地金庫毎年度未差引現現在金内譯ノ部ハ（毎年度三月三十一日）中央金庫現金種類別簿中央金庫ニ屬スル支金庫ヨリ送付スル（各金庫實際ノ残高）現金殘高表及ヒ各地本金庫内譯簿並ニ各地本金庫ヨリ送付スル其本支金庫現金殘高内譯表ニ據リ調製シ之ヲ現金出納原簿ニ對照シ各證憑書類ヲ添ヘ會計検査院へ提出ノ爲メ翌年度七月三十一日迄ニ大藏省へ發送スヘシ其書式第五十六號ノ如シ

前項出納計算書ニハ各金庫検査員ノ檢定書ヲ取纏メ添付スヘシ

金庫出納役毎年度ノ出納計算書ニハ各金庫ニ於テ其年ノ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ニ實際出納セシ金額ヲ掲クヘシ（管ハハ中央金庫ニ於テ現金出納原簿へ登記支金庫ニ於テ三月三十一日以前ニ出納セシモノ）ハ即チ其出納セシ年度ノ計算ニ組ミ入ルヘシ

第一百四條 各地金庫毎月出納内譯簿ハ中央金庫及各本金庫毎ニ區分調製スヘシ

中央金庫毎月出納内譯簿ハ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ一箇月中ニ出納セシモノヲ現金出納原簿、各金庫歳入各廳内譯簿（帳簿登記ノ日附ニ拘ラス實際該月中ニ

入セシモノ）各金庫歳出各廳内譯簿（帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕拂命令受領額ハ該實際該月中ニ中央金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ク）

各金庫歳出仕拂未済繰越金内譯簿各金庫雜部金内譯簿（歳入及歳出各廳内）中央金庫現金種類別簿中央金庫回送金内譯簿中央金庫振換金受入内譯簿ニ據リ之ヲ調製シ各廳證明簿ノ月計對照表ト對照シ會計検査院へ提出ノ爲メ翌月十五日迄ニ大藏省へ發送スヘシ其書式第五十七號ノ如シ

各本金庫毎月出納内譯簿ハ各本金庫ヨリ中央金庫へ送付セル各本金庫毎月出納内譯書ヲ中央金庫ノ各帳簿ニ對照シ金庫出納役之ニ署名捺印シ直ニ會計検査院へ提出ノ爲メ大藏省へ發送スヘシ

第一百五條 各金庫毎月末現金殘高内譯表ハ第三百三條出納計算書中各地金庫毎年度未差引現現在金内譯ノ部調製方ニ準シ毎月之ヲ調製シ現金出納原簿並ニ中央金庫ニ屬スル支金庫及各本金庫ヨリ送付セシ毎月末現金殘高内譯表ニ對照シ共ニ中央金庫へ備ヘ置クヘシ

第二款 本金庫

第百六條 各本金庫ハ出納計算證明ノ用ニ供スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 本金庫毎月出納内譯書

第二 本金庫毎月末現金殘高内譯表

第百七條 本金庫毎月出納内譯書ハ各本金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ一箇月中ニ出納セシモノヲ現金出納原簿歳入金各廳内譯簿(帳簿登記ノ日ニ拘ラス實際該月中ニテ掲)歳出金各廳内譯簿(帳簿登記ノ日附ニ拘ラス案内仕拂命令受領額ハ該命令ニ於テ支出セシモノヲ掲)記載スル月ノ区分ニ據リ之ヲ掲ケ仕拂高ハ實際該月中ニ本金庫及之ニ屬スル支金庫ニ於テ支出セシモノヲ掲ケ)歳出仕拂未済繰越金内譯簿(歳入及歳出ニ同シ)回送金内譯簿ニ據リ之ヲ調製シ支金庫ヨリ送附セル支金庫毎月出納内譯書及各廳證明済月計對照表ニ對照シ翌月十五日迄ニ中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十七號ニ同シ

每年三月ノ出納内譯書ニハ各本金庫及之ニ屬スル支金庫検査員ノ檢定書ヲ取纏メ添付スヘシ

第百八條 本金庫毎月末現金殘高内譯表ハ現金種類別簿及支金庫ヨリ送付スル現金殘高表ニ據リ調製シ之ヲ現金出納原簿ト對照シ本金庫毎月出納内譯書ニ添付シテ中央

金庫ヘ送付スヘシ其書式第百三條出納計算書中各地金庫毎年度末差引殘現在金内譯ノ部調製方ニ準ス

第百九條 支金庫ヨリ送付スル支金庫毎月出納内譯書支金庫毎月末現金殘高表ハ各帳簿ト對照シ各本金庫ニ備ヘ置クヘシ

第三款 支金庫

第百十條 各支金庫ハ出納計算證明ノ用ニ供スル爲メ左ノ計算書ヲ調製スヘシ

第一 支金庫毎月出納内譯書

第二 支金庫毎月末現金殘高表

第百十一條 支金庫毎月出納内譯書ハ現金受拂簿歳入金各廳内譯簿(實際其月中ニ收ク)歳出金各廳内譯簿(案内仕拂命令受領額ハ帳簿登記ノ日附ニ拘ラス該命令ニ記シモノ)歳出金支拂未済繰越金内譯簿(歳入及歳出各廳内)ニ據リ之ヲ調製シ翌月十日迄ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫ヘ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫ヘ送付スヘシ其書式第五十七號ニ準ス
毎年三月ノ出納内譯書ニハ金庫検査員ノ檢定書ヲ添付スヘシ

第百十二條 支金庫毎月末現金殘高表ハ現金受拂簿ニ據リ之ヲ調製シ現金ト對照シ翌月十日迄ニ本金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ其本金庫へ中央金庫ニ屬スル支金庫ニ在テハ中央金庫へ送付スヘシ其書式第百三條出納計算書中各地金庫毎年度末差引殘現在金内譯ノ部調製方ニ準ス

金庫へ監守證送付ニ係ル取扱手續

一金庫ハ出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テ其收入官吏所在地ノ仕拂官吏ニ送付スヘキ仕拂豫算ノ金額アルトキ又ハ當時該地ノ債主ニ仕拂フヘキ仕拂命令ヲ受ルトキハ同規則第十八條ニ據リ監守證ヲ以テ爲替拂トナスヘシ

二金庫ハ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テ其收入官吏所在地ノ仕拂官吏ニ送付スヘキ仕拂豫算ノ金額ナキカ又ハ當時該地ノ債主ニ仕拂フヘキ仕拂命令ヲ受クルコトナキカ又ハ前項ニ據リ爲替拂ヲナスモ尙監守證ノ金額ニ殘餘アルトキハ受取人ヲ派出シテ收入官吏ヨリ現金ヲ受取ルヘシ但在外國ノ場合ニ於テハ大藏大臣

ヨリ其都度收入官吏ニ指揮スヘシ

三金庫ヨリ派出シタル受取人ニハ明治二十二年十二月大藏省訓令第七十二號書式第一號ノ領收證書及收入官吏ヨリ送付シタル監守證ヲ携帶セシメ現金ト引替ヘシムヘシ

四金庫ニ於テハ適宜監守證記入簿ヲ設置キ收入官吏ヨリ監守證ノ送付ヲ受ケタルトキハ各收入官吏毎ニ之ヲ記入シ爾後該監守證ヲ拂出シタルトキハ其年月日等ヲ備考ニ記入スヘシ

歳入出及雜部金月計對照表等送付ニ係ル調査

明治二十二年十二月大藏省訓令第七十二號金庫出納事務規程ニ依リ金庫ヨリ歳入金歳出金及雜部金月計對照表甲乙二葉並ニ各證憑書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之レヲ調査シ相違ナキモノハ甲號表ヲ留メ置キ乙號表ニ式ノ如ク證明シ若シ相違アルモノハ其理由ヲ示シ(相違アルモノハ月計對)三日以内ニ金庫ヨリ送付セシ各證憑書共ニ金庫へ返付スヘシ

毎年度歳入概算月額金庫區分表調製方

毎年度歳入概算月額金庫區分表左ノ通り調製シ二十二年三月閣令第十二號第一條毎年度歳入概算書ト共ニ送付スヘシ

但二十三年度歳入概算月額金庫區分表ハ來ル二十三年一月三十一日マテニ送付スヘシ

身元保證金ノ件

第一條 左ノ出納官吏ニシテ其取扱金額一箇年五百圓以上又ハ當時保管スル物品ノ價格千圓以上ニ達スルモノハ身元保證金ヲ納ムヘシ

第一 現金ノ領收ヲ常職トスル官吏

第二 常時現金前渡ヲ受クル官吏

第三 物品會計官吏

第二條 身元保證金ハ就職ノ時納付スヘキモノトス但現ニ明治二十三年四月一日ニ在職セル出納官吏ニ限り明治二十三年四月以後明治二十八年三月マテ五ヶ年間ヲ期シ

其身元保證金額ヲ平分シ毎年四期又ハ毎月之ヲ納付セシムヘシ

前項明治二十三年四月一日ニ在職セル出納官吏ニシテ土地若クハ公債證書ヲ以テ身元保證金ニ代用セントスル者ハ明治二十三年九月マテニ一時ニ納付セシムヘシ

第三條 身元保證金ニ代用セントスル公債證書ハ有利益ノモノヲ以テシ其價格ハ明治二十三年三月中東京取引所平均ノ相場ニ依リ爾後五ヶ年毎ニ其年三月中ノ同所平均相場ニ依リ其價格ヲ改定スヘシ但明治二十三年三月以後新ニ發行シタル公債證書ノ價格ハ身元保證金納付前月ノ東京取引所ノ平均相場ニ依リ爾後本條ノ期限ト同時ニ其價格ヲ改定スヘシ

第四條 身元保證金ニ代用セントスル土地ノ價格ハ總テ土地臺帳ニ登記ノ價格ニ依ルヘシ

第五條 會計規則第一百五條第二項ニ依リ身元保證金ニ代用シタル公債證書若クハ土地ヲ公賣スルトキ其公賣公告入費ハ損失金ノ辨償ヲ命セラレタル出納官吏ヲシテ辨償スヘシ

第六條 出納官吏ノ身元保證金納入拂戻等ニ關スル取扱規則ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ

身元保証金ノ件

依レ

百七十六

新法纂要 終

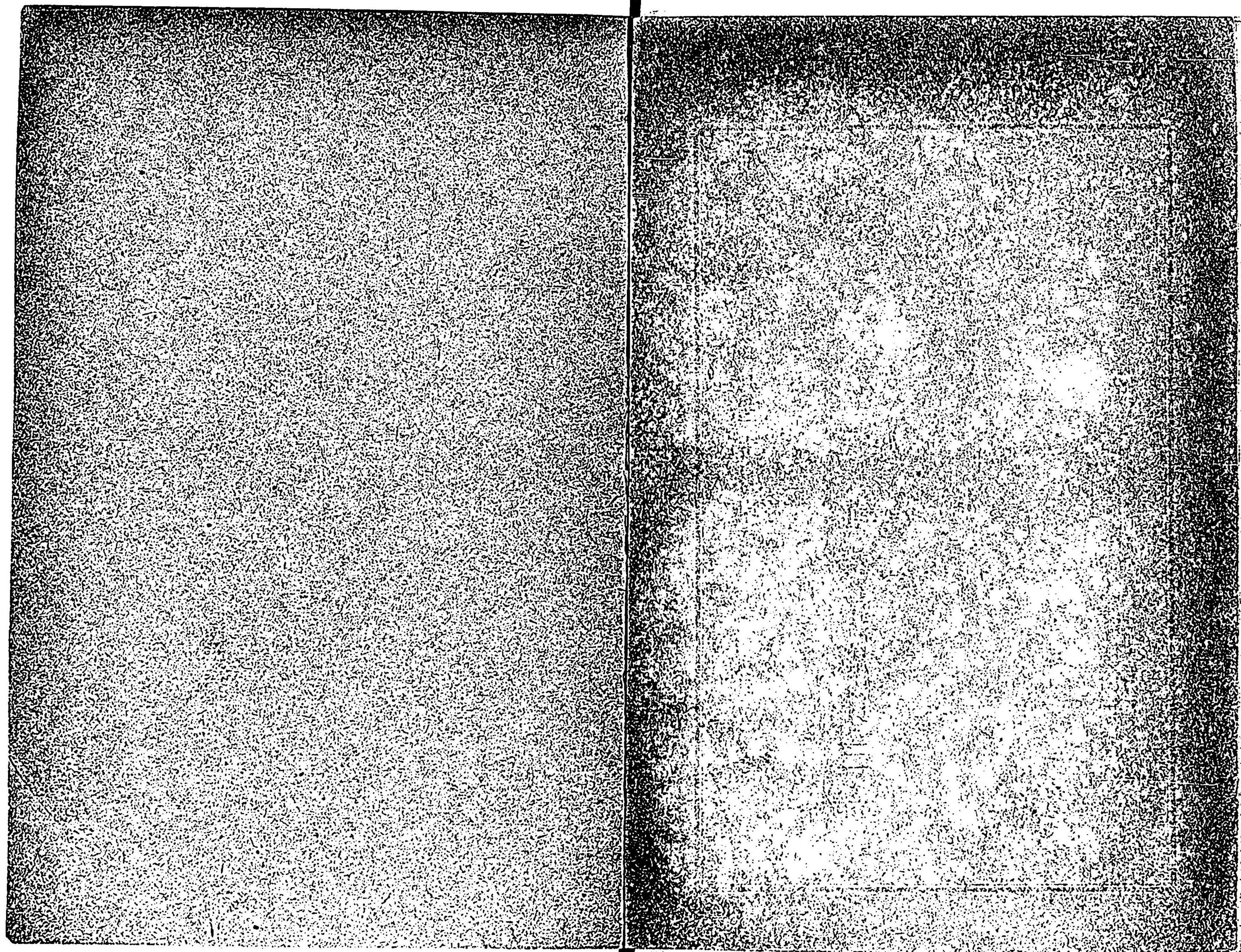
明治二十三年二月二十日出版

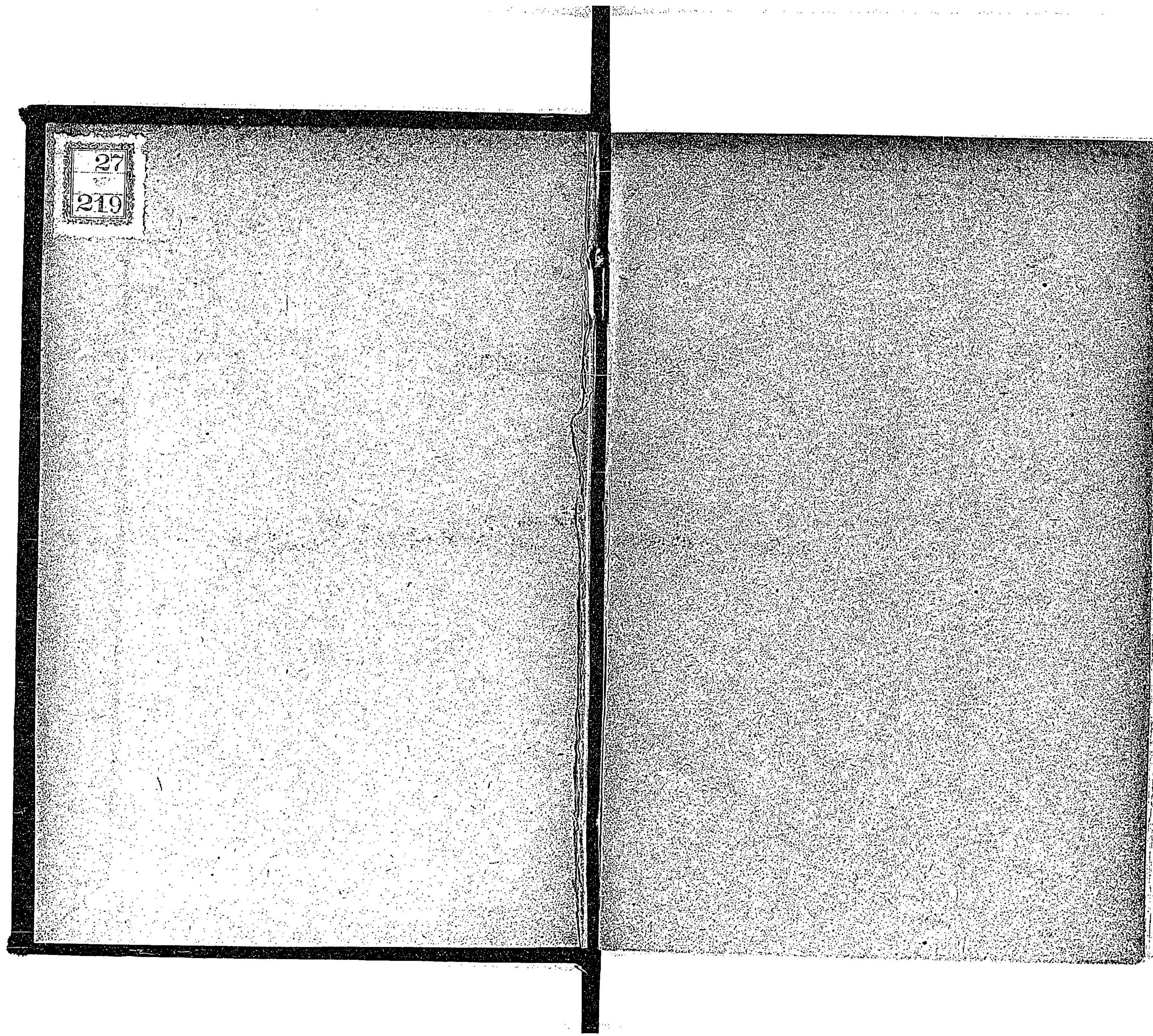
(禁賣買)

北海道廳第三部

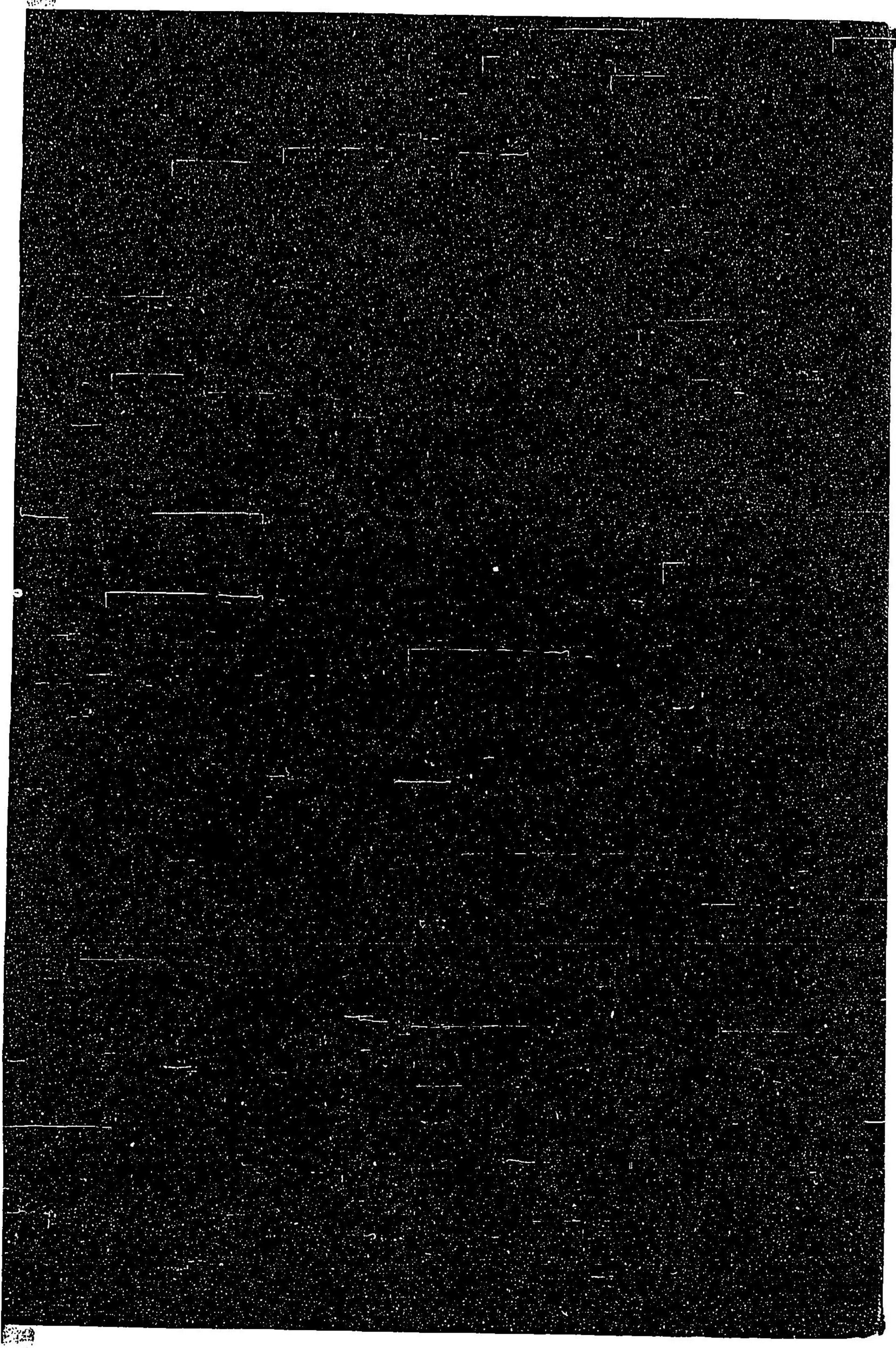
印刷所

東京市京橋區西紺屋町廿六七番地
秀英舍





27
219



27
219

禁電子式複写

031015-001-6

CZ-1361-11-01

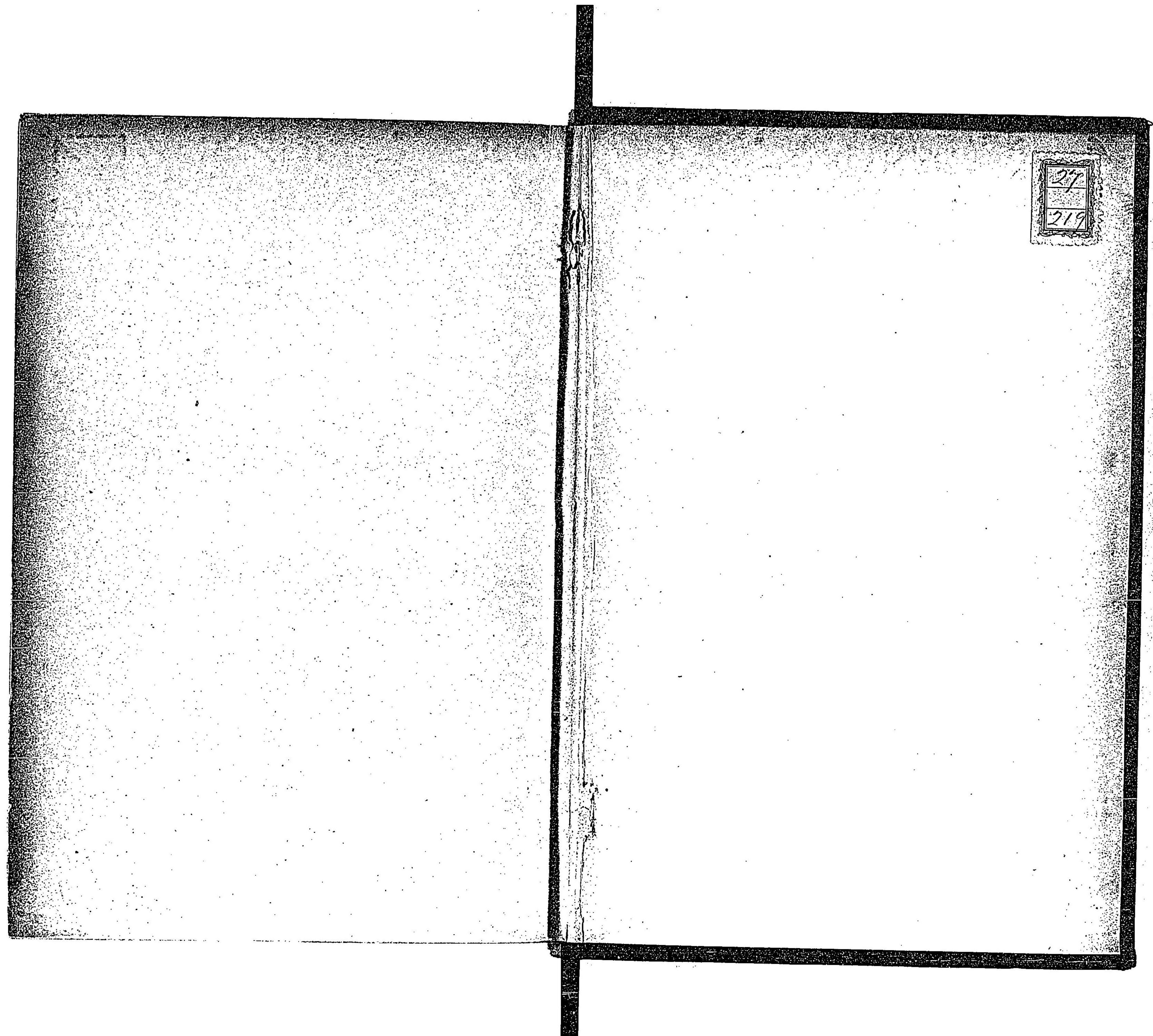
新法纂要

北海道庁第三部

M23

BBC-0483





27
219